

CDP2026サプライヤーエンゲ ージメント評価スコアリング 基準

CDPコーポレート完全版質問書スコアリング基準 - 気候変動

バージョン管理

バージョン番号	公開日	改訂概要
1.0	2026年6月12日	初版

目次

バージョン管理.....	2
目次.....	3
イントロダクション.....	7
依存、インパクト、リスクおよび機会のプロセス.....	8
イントロダクション.....	8
(1.24) 貴組織はバリューチェーンをマッピングしていますか。.....	8
1.24 - 回答選択肢	8
1.24 - 採点基準.....	10
依存、インパクト、リスクおよび機会を特定、評価、管理するプロセス.....	11
(2.2) 貴組織には、環境への依存やインパクトを特定、評価、管理するプロセスがありますか。.....	11
2.2 - 回答選択肢	11
2.2 - 採点基準.....	12
(2.2.1) 貴組織には、環境リスクや機会を特定、評価、管理するプロセスがありますか。.....	13
2.2.1 - 回答選択肢	13
2.2.1 - 採点基準.....	15
(2.2.2) 環境への依存、インパクト、リスク、機会を特定、評価、管理する貴組織のプロセスの詳細を回答してください。.....	17
2.2.2 - 回答選択肢	17
2.2.2 - 採点基準.....	25
ガバナンスおよび事業戦略.....	27
インセンティブ.....	27
(4.5) 目標達成を含め、環境課題の管理に対して金銭的インセンティブを提供していますか。.....	27
4.5 - 回答選択肢	27

4.5 - 採点基準	29
(4.5.1) 環境課題の管理に対して提供される金銭的インセンティブについて具体的にお答えください(ただし個人の名前は含めないでください)。	31
4.5.1 - 回答選択肢	31
4.5.1 - 採点基準	36
移行計画.....	38
(5.2) 貴組織の戦略には気候移行計画が含まれていますか。	38
5.2 - 回答選択肢	38
5.2 - 採点基準	41
サプライヤーとの協働	42
バリューチェーン上のエンゲージメント（協働）	42
(5.11) 環境課題について、貴組織のバリューチェーンと協働していますか。	42
5.11 - 回答選択肢	42
5.11 - 採点基準	43
(5.11.1) 貴組織は、サプライヤーを環境への依存および/またはインパクトによって評価および分類していますか。	45
5.11.1 - 回答選択肢	45
5.11.1 - 採点基準	48
(5.11.2) 貴組織は、環境課題について協働する上で、どのサプライヤーを優先していますか。	50
5.11.2 - 回答選択肢	50
5.11.2 - 採点基準	54
(5.11.5) 貴組織のサプライヤーは、貴組織の購買プロセスの一環として、環境関連の要求事項を満たす必要がありますか。	56
5.11.5 - 回答選択肢	56
5.11.5 - 採点基準	58
(5.11.6) 貴組織の購買プロセスの一環としてサプライヤーが満たす必要がある環境関連の要求事項の詳細と、遵守のために実施する措置を具体的にお答えください。 .	60

5.11.6 - 回答選択肢	60
5.11.6 - 採点基準	65
(5.11.7) 貴組織の環境課題に関するサプライヤーエンゲージメントの詳細を記入してください。	68
5.11.7 - 回答選択肢	68
5.11.7 - 採点基準	73
スコープ3排出量 (検証を含む).....	78
スコープ3排出量:.....	78
(7.8) 貴組織のスコープ3全世界総排出量を示すとともに、除外項目について開示および説明してください。	78
7.8 - 回答選択肢	78
7.8 - 採点基準	80
(7.9) 報告した排出量に対する検証/保証の状況を回答してください。	82
7.9 - 回答選択肢	82
7.9 - 採点基準	84
目標.....	85
目標.....	85
(7.53) 報告年に有効な排出量目標はありましたか。	85
7.53 - 回答選択肢	85
7.53 - 採点基準	87
(7.53.1) 貴組織の排出総量目標とその目標に対する進捗状況の詳細を記入してください。	89
7.53.1 - 回答選択肢	89
7.53.1 - 採点基準	94
(7.53.2) 貴組織の排出原単位目標とその目標に対する進捗状況の詳細を記入してください。	98
7.53.2 - 回答選択肢	98
7.53.2 - 採点基準	102

(7.54) 報告年に有効なその他の気候関連目標がありましたか。	105
7.54 - 回答選択肢	105
7.54 - 採点基準	106
(7.54.2) メタン削減目標を含むその他の気候関連目標の詳細をお答えください。	108
7.54.2 - 回答選択肢	108
7.54.2 - 採点基準	113
重み付け	115

イントロダクション

サプライヤーエンゲージメント評価スコアリング基準は、企業からのCDPへの回答を通じて報告されたサプライヤーエンゲージメントに関する取り組みを評価し、そのスコアを提示するものです。スコアは、回答内容の詳細さと包括性に加え、企業の気候変動問題に対する認識、管理手法、気候変動対策の進捗状況について、回答を基に評価します。

必ずお読み頂きたい文書

本スコアリング基準は「CDP2026コーポレート完全版質問書報告ガイダンス - 気候変動」、「CDP2026スコアリングイントロダクション」、および「2026サプライヤーエンゲージメント評価スコアリングイントロダクション」と併用してください。本スコアリング基準を利用する前に、これらの文書の内容を十分にご理解いただくことを強く推奨します。特に、「2026サプライヤーエンゲージメント評価スコアリングイントロダクション」の文書には、本スコアリング基準を理解し、正しく使用するために必要な情報が記載されています。

本スコアリング基準のステータス

本スコアリング基準は、企業の回答がどのように採点されるかについて、企業に指針を示すことを目的としています。

CDPは、本スコアリング基準に記載されている採点基準について、情報開示サイクルのいかなる時点においても、事前の告知または通知なく削除、修正または変更する権利を留保します。このような変更は、環境スチュワードシップに向けた進捗状況を評価するという目的に照らして、本スコアリング基準が公正、公平で、かつ効果的なものであり続けるために必要な場合に限り、例外的に行われます。

依存、インパクト、リスクおよび機会のプロセス

イントロダクション

(1.24) 貴組織はバリューチェーンをマッピングしていますか。

1.24 - 回答選択肢

1	2	3	4	5
バリューチェーンのマッピング	マッピング対象となるバリューチェーン上の段階	マッピングされた最上位のサプライヤー層	既知であるが、マッピングされていない最上位のサプライヤー層	マッピングの対象となるポートフォリオ
選択肢: - はい、バリューチェーンのマッピングが完了している、または現在マッピングしている最中です - いいえ、しかし今後2年以内にそうする予定です - いいえ、また今後2年以内にそうする予定もありません	該当するものをすべて選択: - バリューチェーン上流 - バリューチェーン下流[金融サービスには表示されません] - ポートフォリオ[金融サービスのみ]	選択肢: 1次サプライヤー 2次サプライヤー 3次サプライヤー 4次以上のサプライヤー	選択肢: 1次サプライヤー 2次サプライヤー 3次サプライヤー 4次以上のサプライヤー - 既知のすべてのサプライヤー層がマッピングされます[2列目で[バリューチェーン上流]が選択されている場合にのみ表示されます]	該当するものをすべて選択: - 銀行取引(銀行) - 投資(アセットマネージャー) - 投資(アセットオーナー) - 保険引受(保険会社)

6	7	8	9
小規模農家のマッピング	マッピングプロセスと対象範囲の詳細	バリューチェーン上流またはバリューチェーン上のどの段階もマッピングしない主な理由	貴組織がバリューチェーン上流またはバリューチェーン上のどの段階もマッピングしない理由を説明してください
選択肢: - 小規模農家は関連性があり、マッピングに含まれる - 小規模農家は関連性はあるがマッピングに含まれない	文章記入欄[最大2,500文字]	選択肢: - 内部リソース、能力、または専門知識の欠如 (例: 組織の規模が原因) - 標準化された手順がない - 当面の戦略的優先事項ではない	文章記入欄[最大2,500文字]

- 小規模農家に関連性があるかわからないため、マッピングに含めていない - 小規模農家は関連性がなく、マッピングに含まれない		- 重要でないか、関連性がないと判断した - その他、具体的にお答えください	
---	--	---	--

[固定行]

1.24 - 採点基準

全セクターのサプライヤーエンゲージメント評価基準

ルートA)

[マッピングされているバリューチェーン]列で[はい、バリューチェーンのマッピングが完了している、または現在マッピングしている最中です]が選択されている - 2/2ポイント

このルートでは最大2/2ポイントが付与されます。

または

ルートB)

[マッピングされているバリューチェーン]列で[いいえ、しかし今後2年以内にそうする予定です]が選択されている - 1/2ポイント

このルートでは最大1/2ポイントを獲得できます。

全セクターのポイント配分

得点	配点
1または2	2

依存、インパクト、リスクおよび機会を特定、評価、管理するプロセス

(2.2) 貴組織には、環境への依存やインパクトを特定、評価、管理するプロセスがありますか。

2.2 - 回答選択肢

1	2	3	4	5
プロセスの有無	このプロセスで評価された依存やインパクト	採掘プロジェクト開発段階に入る前に、生物多様性のインパクトを評価した	依存やインパクトを評価しない主な理由	依存やインパクトを評価しない理由を説明し、今後評価を行う計画があれば説明してください。
選択肢: • はい • いいえ、しかし今後2年以内に行う予定です • いいえ、そして今後2年以内にそうする予定もありません	選択肢: • 依存のみ • インパクトのみ • 依存とインパクトの両方	選択肢: • はい、すべてのケースで • はい、一部のケースで • いいえ	選択肢: • 内部リソース、能力、または専門知識の欠如 (例: 組織の規模が原因) • 標準化された手順がない • 当面の戦略的優先事項ではない • 重要でないか、関連性がないと判断した • その他、具体的にお答えください	文章記入欄[最大2,500文字]

[固定行]

2.2 - 採点基準

全セクターのサプライヤーエンゲージメント評価基準

ルートA)

[プロセスがある]列で、[はい]が選択されている - 1/1ポイント

このルートでは最大1/1ポイントが付与されます。

または

ルートB)

[プロセスの有無]列で、[いいえ、しかし今後2年以内に行う予定です]が選択されている - 0.5/1ポイント

このルートでは最大0.5/1ポイントを獲得できます。

全セクターのポイント配分

得点	配点
0.5または1	1

(2.2.1) 貴組織には、環境リスクや機会を特定、評価、管理するプロセスがありますか。

2.2.1 - 回答選択肢

1	2	3	4	5	6
プロセスの有無	このプロセスで評価されたリスクや機会	このプロセスでは、依存やインパクトの評価プロセスの結果を考慮していますか	リスクや機会を評価しない主な理由	リスクや機会を評価しない理由を説明し、今後評価する計画がある場合は説明してください。	依存やインパクトの評価に基づいたリスクと機会を評価するプロセスがない理由について説明してください
選択肢: • はい • いいえ、しかし今後2年以内に行う予定です • いいえ、そして今後2年以内にそうする予定もありません	選択肢: • リスクのみ • 機会のみ • リスクと機会の両方	選択肢: • はい • いいえ	選択肢: • 内部リソース、能力、または専門知識の欠如 (例: 組織の規模が原因) • 標準化された手順がない • 当面の戦略的優先事項ではない • 重要でないか、関連性がないと判断した • その他、具体的にお答えください	文章記入欄[最大2,500文字]	文章記入欄[最大2,500文字]

[固定行]

2.2.1 - 採点基準

全セクターのサプライヤーエンゲージメント評価基準

ルートA)

[プロセスの有無]列で[はい]が選択されている、且つ、[リスクまたは機会がこのプロセスで評価されている]列で[リスクと機会の両方]が選択されている - 1.5/1.5ポイント

このルートでは最大1.5/1.5ポイントが付与されます。

または

ルートB)

[プロセスの有無]列で[はい]が選択されている、且つ、[リスクまたは機会がこのプロセスで評価されている]列で[リスクのみ]または[機会のみ]のいずれかが選択されている - 1/1.5ポイント

このルートでは最大1/1.5ポイントを獲得できます。

または

ルートC)

[プロセスの有無]列で、[いいえ、しかし今後2年以内に行う予定です]が選択されている - 0.5/1.5ポイント

このルートでは最大0.5/1.5ポイントを獲得できます。

または

非開示ルート)

質問2.2と質問2.2.1の[プロセスの有無]列が記入されていない - 0/6 ポイント

このルートでは最大0/6ポイントが付与されます。

全セクターのポイント配分

得点	配点
0.5、1、または1.5	1.5

(2.2.2) 環境への依存、インパクト、リスク、機会を特定、評価、管理する貴組織のプロセスの詳細を回答してください。

2.2.2 - 回答選択肢

1	2	3	4	5	6
環境課題	この環境課題と関連したプロセスでは、依存、インパクト、リスク、機会のどれを対象としていますか	対象となるバリューチェーン上の段階	対象範囲	対象となるサプライヤー層	対象となる採掘プロジェクト
該当するものをすべて選択: • 気候変動 • フォレスト • 水セキュリティ • 海洋 • プラスチック • 生物多様性	該当するものをすべて選択: • 依存 • インパクト • リスク • 機会	該当するものをすべて選択: • 直接操業 • バリューチェーン上流 • バリューチェーン下流[金融サービスには表示されません] • EOL (End-of-life) 管理	選択肢: • 全部 • 一部	該当するものをすべて選択: • 1次サプライヤー • 2次サプライヤー • 3次サプライヤー • 4次以上のサプライヤー	該当するものをすべて選択: • すべての開示されている採掘プロジェクト • プロジェクト1-70

7	8	9	10	11	12
評価の種類	評価の頻度	対象となる時間軸	リスク管理プロセスの統合	使用した地域固有性	使用したツールや手法
選択肢: • 定性評価のみ • 定量評価のみ • 定性、定量評価の両方	選択肢: • 年に複数回 • 年1回 • 2年に1回 • 3年またはそれ以上の期間に1回 • 重要な事案が生じたとき • 特定していない	該当するものをすべて選択: • 短期 • 中期 • 長期	選択肢: • 部門横断的かつ全社的なリスク管理プロセスへの統合 • 特定の環境リスク管理プロセス	該当するものをすべて選択: • 場所固有の • 近隣地域 • サブナショナル • 国 • 地域固有性はない	以下のドロップダウンリストからグループ化された選択肢を選択(グループ複数選択可、選択肢複数選択可):

13	14	15	16	17	18
SBTN ステップ1[分析・評価 (Assess)]のプロセスを検証しましたか。	SBTN ステップ1[分析・評価 (Assess)]公式検証レター。	考慮されたリスクの種類と基準	考慮されたパートナーやステークホルダー	報告年の前年以來、このプロセスに変更はありましたか。	プロセスに関する詳細情報
選択肢: - はい、SBTN ステップ1[分析・評価 (Assess)]はアカウンタビリティ・アクセラレーターにより検証されています - はい、SBTN ステップ1[分析・評価 (Assess)]に関する当社のプロセスは、現在アカウンタビリティ・アクセラレーターによって審査されています - いいえ。しかし、今後2年以内にアカウンタビリティ・アクセラレーターによる検証を受けることをコミットしています。 - いいえ。そして、今後2年	[添付書類]	以下のドロップダウンリストからグループ化された選択肢を選択(グループ複数選択可、選択肢複数選択可):	該当するものすべてを選択: - 顧客 - 従業員 - 投資家 - 地域コミュニティ - 先住民 - NGO - 規制当局 - サプライヤー - 地域の水道事業者[水セキュリティのみ] - 地域のその他のコモディティの使用者/生産者[生物多様性およびフォレストのみ] - 河川流域/集水域におけるその他の水利用者[生物多様性および水セキュリティのみ] - その他、具体的にお答えください	選択肢: - はい - いいえ	文章記入欄[最大3,500文字]

以内にアカウント ・アクセラ ーターによる 検証を受ける ことはコミッ トしていませ ん。					
---	--	--	--	--	--

[回答行を追加]

使用したツールや手法 (12列目)

企業リスク管理

- COSO企業リスク管理フレームワーク
- 企業リスク管理
- 現地調査[フォレスト、生物多様性のみ]
- ISO 31000リスク管理規格
- ランドスケープ規模の現地調査[フォレスト、生物多様性のみ]
- リスクモデル
- ストレステスト
- その他の企業リスク管理がある場合は、具体的にお答えください

国際的な方法論や基準

- Alliance for Water Stewardship 規格[水セキュリティのみ]
- Aquaculture Stewardship Council (ASC) 基準[海洋のみ]
- 環境影響評価
- IPCC気候変動予測
- ISO 14001 環境マネジメントシステム
- ISO 14046環境マネジメント-ウォーターフットプリント[水セキュリティのみ]
- ISO 17208-1 水中音響[海洋のみ]
- ISO 59004 循環型経済
- ライフサイクルアセスメント
- Marine Stewardship Council (MSC) 基準[海洋のみ]
- MARPOL「特別海域」[海洋のみ]
- Monterey Framework[海洋のみ]
- National Guidance for Plastic Pollution Hotspotting and Shaping Action (UNEPおよびIUCN)[プラスチックのみ]
- PACTA – Paris Agreement Capital Transition Assessment
- SBTN ステップ1[分析・評価 (Assess)] - Science-Based Targets for Nature[フォレスト、水セキュリティ、海洋]
- UN Water Global Analysis and Assessment of Sanitation and Drinking Water (GLAAS)[水セキュリティのみ]
- その他の国際的な方法論や基準がある場合は、具体的にお答えください

データベース

- IUU船舶統合リスト[海洋のみ]
- EBSA – 生態学的または生物学的に重要な海域データセット[海洋のみ]
- FAO AQUASTAT[水セキュリティのみ]
- FAO Vulnerable Marine Ecosystems[海洋のみ]
- GBIF – Global Biodiversity Information Facility

市販/公開されているツール

- Beef on Track[畜牛品のみ][フォレストのみ]
- BFC – Biodiversity Footprint Calculator
- BFM – Biodiversity Footprint Methodology
- BIM – Biodiversity Impact Metric
- Biological Diversity Protocol
- Bioscope
- BISI – Biodiversity Indicators for Site-based impacts
- BNGC – Biodiversity Net Gain Calculator
- CBD - 生物多様性条約
- CBF – Corporate Biodiversity Footprint
- Circulytics
- Collect Earth
- Ecolab Water Risk Monetizer[水セキュリティのみ]
- EcoVadis
- EMF Recyclability Assessment Tool[プラスチックのみ]
- ENCORE
- F4B – 生物多様性に関する融資[金融サービスののみ]
- GEMI Local Water Tool[水セキュリティのみ]
- Global Fishing Watch[海洋のみ]
- Global Forest Watch[フォレスト、生物多様性]
- Global Ghost Gear Initiative[海洋のみ]
- Global Mangrove Watch[海洋のみ]
- Global Sustainable Seafood Initiative[海洋のみ]
- GRAS – Global Risk Assessment Services[フォレストのみ]
- IBAT – Integrated Biodiversity Assessment Tool
- LEAP (Locate, Evaluate, Assess and Prepare) アプローチ、TNFD
- Monterey Bay Aquarium Seafood Watch[海洋のみ]
- Ocean+ Habitats[海洋のみ]
- Planet Tracker Blue Recovery Bond Assessment Tool[海洋のみ]
- Plastic Drawdown[プラスチックのみ]
- Plastic Footprint Network[プラスチックのみ]
- Plastic Leak Project[プラスチックのみ]
- Preferred by Nature Sourcing Hub[フォレストのみ]
- RBA Country Risk Assessment Tool[水セキュリティのみ]
- ReCiPe
- SBTN Materiality Screening Tool-Science - Based Targets for Nature[フォレスト、水セキュリティ、海洋]
- SEDEX
- SIWI Water Tool[水セキュリティのみ]

• IMO Particularly Sensitive Sea Areas[海洋のみ] • IUCN 生態系レッドリスト • Maplecroft Global Water Security Risk Index[水セキュリティのみ] • 国別のデータベース、ツール、または基準がある場合は、具体的に記載してください。 • OBIS – Ocean Biodiversity Information System[海洋のみ] • OSPAR 脅威にさらされている、または減少している生息地リスト[海洋のみ] • OSPAR Marine Protected Areas[海洋のみ] • Planet Tracker Seafood Database[海洋のみ] • Protected Planet • 地域政府のデータベースがある場合は、具体的に記載してください。 • UNEP Vital Water Graphics[水セキュリティのみ] • その他のデータベースがある場合は、具体的にお答えください その他 • デスクリサーチ • 社外コンサルタント • 社内の手法 • 管轄/ランドスケープ評価 • マテリアリティ評価 • パートナーおよびステークホルダー・コンサルテーション/分析 • シナリオ分析 • 水源脆弱性評価[水セキュリティのみ] その他、具体的にお答えください	• SPOTT – Sustainability Policy Transparency Toolkit[フォレストのみ] • Starling[フォレストのみ] • Sustainable Seafood Coalition Codes of Conduct[海洋のみ] • Trase[フォレストのみ] • Understanding Packaging (UP) Scorecard[プラスチックのみ] • Water Footprint Network Assessment tool[水セキュリティのみ] • Waterplan[水セキュリティのみ] • WBCSD Corporate Ecosystem Services Review • WRI Aqueduct[水セキュリティのみ] • WWF生物多様性リスクフィルター • WWF ReSource Footprint Tracker[プラスチックのみ] • WWF水リスクフィルター[水セキュリティのみ] • その他の市販/公開されているツールがある場合は、具体的にお答えください
--	--

検討したリスクの種類と基準 (13列目)	
政策リスク • カーボンプライシングメカニズム[気候変動のみ] • 国際法や二国間協定の変更 • 国内法の変更 • 既存の製品およびサービスに関する規制の変更 • 低速航行区域の拡大[海洋のみ] • 事業許可取得の困難化 • 取水許可取得の困難化[水セキュリティのみ] • 水道料金の値上がり[水セキュリティのみ] • 世界的に受け入れられ、調和された定義の欠如[プラスチックのみ] • 成熟した認証と持続可能性基準の欠如 • 河川流域管理が限定的またはその欠如[水セキュリティのみ] • 国境を越えた水管理が限定的またはその欠如[水セキュリティのみ]	評判リスク • 社会的弱者や社会から疎外されたステークホルダー（非正規労働者等）の排除 • 人体の健康への影響 • パートナーおよびステークホルダーからの懸念の高まりまたは否定的なフィードバック • 経済に対するシステミックリスクを生じる、またはその一因になる可能性がある保険引受[金融サービスのみ] • 経済に対するシステミックリスクを生じる、またはその一因になる可能性がある投資[金融サービスのみ] • 経済に対するシステミックリスクを生じる、またはその一因になる可能性がある融資[金融サービスのみ] • 環境に悪影響を及ぼすプロジェクトや活動(例: 温室効果ガス排出、森林減少・自然生態系の転換、水ストレス、過剰な混獲)への支援に関連する否定的な報道。

- 義務的な水効率、保全、リサイクル、または処理基準[水セキュリティのみ] - 規制当局間の調整不足 - 環境規制の施行が不十分 - 保護地域の指定 - 汚染物質の規制[水セキュリティ、海洋、プラスチック] - 排水の水質/水量の規制[水セキュリティ、海洋] - 騒音汚染の規制 - 法定取水制限/配水量の変更[水セキュリティのみ] - 土地保有権や水使用権に関する不確実性および/または対立[フォレスト、生物多様性、水セキュリティのみ] - その他の政策の場合は、具体的にお答えください	- 流域/集水域レベルでの水資源をめぐるステークホルダーの対立[水セキュリティのみ] - セクター全体への非難 - その他の評判上のリスクがある場合は、具体的にお答えください
技術リスク - 水を大量に消費するエネルギー源への依存[気候変動、水セキュリティのみ] - 既存の生産地の収量を増加できない[フォレスト、海洋のみ] - デーやモニタリングシステムを利用できない - 耐乾性作物品種の入手機会に限られる[農産物/食品・飲料・タバコのみ] - 土壌保全やその他の持続可能技術の入手機会に限られる[農産物/食品・飲料・タバコ/製紙・林業のみ] - 生物由来の化学物質への移行(化学のみ) - 低排出技術および製品への移行[気候変動のみ] - リサイクル材の増加への移行[プラスチックのみ] - 再生可能原料の増加への移行[プラスチックのみ] - リサイクル可能なプラスチック製品への移行[プラスチックのみ] - リユース可能な製品への移行[プラスチックのみ] - 水利用効率性が高く、水量原単位の低い技術および製品への移行[水セキュリティのみ] - 水を大量に利用する低炭素エネルギー源に移行[気候変動、水セキュリティのみ] - 新技術への投資の失敗 - その他の技術上のリスクがある場合は、具体的にお答えください	急性の物理的リスク - 藻類ブルーム[水セキュリティ、海洋] - 雪崩 - 寒波/霜 - サイクロン、ハリケーン、台風 - 疾病または害虫 - 干ばつ - 洪水(沿岸、河川、多雨、地下水) - 氷河湖の決壊 - 熱波 - 豪雨(雨、霰・雹、雪/氷) - 侵入外来種 - 地滑り - 大規模なサンゴ白化事象[海洋のみ] - 汚染事故 - 鉱滓ダムが決壊[金属・鉱業、石炭のみ] - 嵐(吹雪、砂塵、砂嵐を含む) - 地盤沈下 - トルネード - 有毒物質の流出[水セキュリティ、海洋] - 山火事 - その他の急性の物理的リスクがある場合は、具体的にお答えください 慢性の物理的リスク - 酸性岩石排水および金属浸出[金属・鉱業、石炭、鉱業-生物多様性のみ][水セキュリティおよび生物多様性のみ] - 土地/淡水/海洋の利用変化 - 降水パターンと種類の変化(雨、霰・雹、雪/氷) - 温度の変化(待機、淡水、海水) - 風のパターンの変化[気候変動、海洋] - 海岸浸食 - 生態系サービスの低下 - 水質の低下 - 地下水資源の枯渇 - 熱ストレス - 水関連施設の不足[水セキュリティのみ] - 生態系の脆弱性の増大
市場リスク - 顧客行動の変化 - 保険市場が縮小し、クライアントがリスクにさらされ、与信のリスク・パラメータが変化する[金融サービスのみ] - 環境に関する不確実なリスクにより、共同出資者または投資家を呼び込むことができない[金融サービスのみ] - 水衛生サービス(WASH)を十分に利用できない[水セキュリティのみ]	

• バージンプラスチックのコストに関連するコスト増や不確実性の高まり[プラスチックのみ] • 認証を受けた持続可能原材料が利用不可またはコスト増 • 原材料が利用不可またはコスト増 • リサイクル材または再生可能原料が利用不可またはコスト増[プラスチックのみ] • リークージ市場[フォレストのみ] • 組み込み(生産・製造に使用された)コモディティに関する限定的な情報把握[フォレストのみ] • ファンドの環境パフォーマンス成果の低迷によるクライアंटの減少(ファンドが気候変動関連の評価損を被った場合等)[気候変動-金融サービスのみ] • (需要弾力性を越えた) 保険契約のリスクベース価格設定の上昇[金融サービスのみ] • コモディティの原産地や合法性についての不確実性[フォレスト、海洋] • マーケットシグナルの不確実性 • その他の市場上のリスクがある場合は、具体的にお答えください	• 淡水域または海域における環境汚染物質レベルの増加[水セキュリティ、海洋] • 大気、土壌、淡水または海洋へのマクロプラスチックまたはマイクロプラスチックの流出度の悪化 • 異常気象事象の深刻化 • 砂漠化による土地の喪失[フォレストのみ] • プラスチックからの有害物質の浸出[プラスチックのみ] • 固形廃棄物処理場の不足[鉱業-生物多様性のみ] • 海洋酸性化 • 海洋脱酸素化[海洋のみ] • 生物多様性にとって重要な地域内またはその隣接地域での事業 • 生物種の過剰利用 • 永久凍土の融解[気候変動、水セキュリティのみ] • 衛生管理不足[水セキュリティのみ] • 降水または水文学的変動 • 自治体による上水の供給制限[水セキュリティのみ] • 生物多様性にとって重要な地域内またはその隣接地域にある保護地域[鉱業-生物多様性のみ] • 塩水侵入[フォレスト、水セキュリティのみ] • 土地資源の不足[フォレストのみ] • 海面上昇 • 季節要因による供給量変動 • 土壌劣化 • 土壌浸食 • ソリフラクション • 気温変動 • 採掘地内または付近の絶滅危惧種[鉱業-生物多様性のみ] • 流域／集水域レベルでの水利用可能性 • 流域／集水域レベルでの水質 • 水ストレス • その他の慢性の物理的リスクがある場合は、具体的にお答えください
賠償責任リスク • 制裁措置や訴訟問題 • 一時停止措置や自主協定[水セキュリティ、フォレストのみ] • 規制および法令への不遵守 • 金融セクターにおける環境リスクの規制と監督[金融サービスのみ] • その他の賠償責任リスクがある場合は、具体的にお答えください	

2.2.2 - 採点基準

全セクターのサプライヤーエンゲージメント評価基準

ルートA)

[環境課題] の列で [気候変動] が選択されている行:

i) CDP2026コーポレート完全版質問書スコアリング基準 - 気候変動の質問2.2.2のルートA)で、情報開示ポイントが満点付与されている - 1/1ポイント

ii) [...プロセスでは、依存、インパクト、リスク、機会のどれを対象としていますか]列で、[リスク]が選択されている記入済みの行がある、且つ、[対象となるバリューチェーン上の段階]列で、[バリューチェーン上流]が選択されている - 1/1ポイント

1行が採点されます。

この質問では最大2/2ポイントが付与されます。

または

非該当ルート)

いずれの行の[環境課題]列でも[気候変動]が選択されていない - 0/0ポイント

このルートでは最大0/0ポイントが付与されます。

全セクターのポイント配分

得点	配点
2	2

ガバナンスおよび事業戦略

インセンティブ

(4.5) 目標達成を含め、環境課題の管理に対して金銭的インセンティブを提供していますか。

4.5 - 回答選択肢

0	1	2	3
環境課題	この環境課題に関連した金銭的インセンティブの提供	この環境課題の管理に関連した役員および取締役会レベルの金銭的インセンティブが全体に占める比率 (%)	説明してください
気候変動	選択肢: • はい • いいえ、今後2年以内に導入予定です。 • いいえ、今後2年以内に導入予定もない • いいえ、法的制約により役員へインセンティブを提供できません。	パーセンテージ記入欄[0～100の値を入力]	文章記入欄 (最大1,000文字)
フォレスト			
水セキュリティ			
生物多様性[鉱業-生物多様性のみ]			

[固定行]

4.5 - 採点基準

全セクターのサプライヤーエンゲージメント評価基準

[気候変動]の行:

ルートA)

[...金銭的インセンティブの提供]列で[はい]が選択されている – 1/1ポイント

このルートでは最大1/1ポイントが付与されます。

または

ルートB)

[...金銭的インセンティブの提供]列で[はい]以外のいずれかの選択肢が選択されている – 0/0.5ポイント

このルートでは最大0/0.5ポイントを獲得できます。

または

ルートC)

[...金銭的インセンティブの提供]列で [いいえ、法的制約により役員へインセンティブを提供できません]が選択されている – 0/0ポイント

このルートでは最大0/0ポイントが付与されます。

または

非開示ルート)

[...金銭的インセンティブの提供]列が記入されていない - 0/4ポイント

このルートでは最大0/4ポイントが付与されます。

全セクターのポイント配分

得点	配点
0または1	0.5または1

(4.5.1) 環境課題の管理に対して提供される金銭的インセンティブについて具体的にお答えください(ただし個人の名前は含めないでください)。

4.5.1 - 回答選択肢

1	2	3	4	5	6	7
環境課題	金銭的インセンティブの対象となる役職	インセンティブ	実績指標	当該インセンティブが紐づけられているインセンティブプラン	インセンティブに関する追加情報	当該の役職に対するインセンティブは、どのような形で貴組織の環境関連のコミットメントおよび/または気候関連の移行計画達成に寄与していますか。
気候変動	グループ化された選択肢を選択(グループおよび選択肢は単一選択):	該当するものすべてを選択: • ボーナス - 給与の一定割合 • ボーナス - 固定額 • 昇進 • 昇給 • 株式 • 利潤分配分 • 退職金制度 • ストックオプション • 非適格繰延報酬 (NQDC) • その他、具体的にお答えください	グループ化された選択肢を選択(グループ複数選択可、選択肢複数選択可):	選択肢: • 短期インセンティブプランまたは同等のもののみ(契約による年次ボーナス等) • 長期インセンティブプランまたは同等のもののみ(契約による複数年ボーナス等) • 短期および長期インセンティブプランまたは同等のもの • 当該インセンティブはインセンティブプランまたは同等のものに紐づけられていません(報告年における裁量的なボーナス等)	文章記入欄[最大2,500文字]	文章記入欄[最大2,500文字]

フォレスト						
水セキュリティ						
生物多様性[鉱業-生物多様性のみ]						
選択肢: • 気候変動 • フォレスト • 水セキュリティ • 生物多様性[鉱業-生物多様性のみ]						

[固定行]

金銭的インセンティブの対象となる役職 (2列目)	
取締役会または役員レベル • 取締役会議長 • 取締役会/執行役員会 • 最高コンプライアンス責任者 (CCO) • 最高信用責任者 (CCO)[金融サービスのみ] • 最高経営責任者(CEO) • 最高財務責任者(CFO) • ガバナンス関係最高責任者(CGRO) • 最高投資責任者(CIO)[金融サービスのみ] • 最高執行責任者(COO) • 最高調達責任者(CPO) • 最高リスク管理責任者(CRO) • 最高サステナビリティ責任者(CSO) • 最高技術責任者(CTO) • 最高契約査定責任者 (CUO)[金融サービスのみ] • 会社重役チーム • 取締役 • その他の役員レベル、具体的にお答えください • 最高法務責任者 • 社長 施設/事業部門/拠点のマネジメント • 事業部長 • 施設長 • 拠点長 • 施設/事業部門/拠点のその他の管理者。具体的にお答えください。	シニアマネジメントから中間管理職 • バイヤー/購入者 • エネルギー部長 • 環境/サステナビリティ部長 • 環境、衛生、および安全部長 • 経営陣 • 加工部長 • 調達部長 • 広報部長 • リスク管理部長 • ESGポートフォリオ/ファンドマネージャー[金融サービスのみ] • 投資家向け広報 (IR) マネージャー[金融サービスのみ] • ポートフォリオ/ファンドマネージャー[金融サービスのみ] その他のシニアマネジメントから中間管理職。具体的にお答えください。 サステナビリティの専門家 • 責任投資専門アナリスト[金融サービスのみ] • 投資/信用/保険アナリスト[金融サービスのみ] • リスクアナリスト[金融サービスのみ] • その他のサステナビリティの専門家。具体的にお答えください。

実績指標 (4列目)	
目標 • 環境目標達成に向けた進捗 • 環境目標の達成 • 環境関連のサステナビリティインデックスにおける組織の格付 • ネットゼロ目標に則った排出総量の削減[気候変動のみ] • その他の目標関連の指標。具体的にお答えください。 戦略と財務計画	汚染 • 排水水質の改善 - 直接操業[水セキュリティのみ] • 排水水質の改善 - バリューチェーン上流 (直接操業内を除く)[水セキュリティのみ] • 排水水質の改善 - バリューチェーン下流 (直接操業内を除く)[水セキュリティのみ] • 水質汚染事故の削減[水セキュリティのみ] • 有害物質の削減または段階的使用停止[水セキュリティのみ]

- 取締役会による気候移行計画の承認[気候変動のみ]
- 株主による気候移行計画の承認[気候変動のみ]
- 気候移行計画の達成[気候変動のみ]
- ポートフォリオ/ファンドにおけるグリーン資産の割合の増加[金融サービスのみ]
- ネットゼロの未来と整合するビジネスモデルへの移行[気候変動のみ]
- 環境関連のR&Dやイノベーションへの投資増加
- 低環境負荷製品またはサービスによる売上の割合拡大
- 移行計画および/またはサステナブルファイナンスタクソミーとCAPEXとの整合性向上[気候変動のみ]
- 適応活動を実施しているクライアントに対する資金動員の増加[金融サービスのみ]
- その他の戦略および財務計画関連の指標。具体的にお答えください。

排出量削減

- 排出削減イニシアチブの実施[気候変動のみ]
- 排出原単位の削減[気候変動のみ]
- 総エネルギー消費量における再生可能エネルギーの割合拡大[気候変動のみ]
- 排出総量の削減[気候変動のみ]
- ポートフォリオ企業全体における排出量削減[金融サービスのみ]
- その他の排出量削減関連の指標。具体的にお答えください[気候変動のみ]

資源利用および効率性

- 製紙および容器包装材製品に使用されるバージン木材繊維の量の削減(使用する材料の削減、再生材/代替繊維の使用等)[フォレストのみ]
- 直接操業内および/またはそれ以外のバリューチェーン内における森林減少およびその他の自然生態系の転換の根絶[フォレストのみ]
- コモディティ生産効率の向上[フォレストのみ]
- 取水量の削減 - 直接操業[水セキュリティのみ]
- 水消費量の削減 - 直接操業[水セキュリティのみ]
- 取水量および/または水消費量の削減 - バリューチェーン上流(直接操業内を除く)[水セキュリティのみ]
- 取水量および/または水消費量の削減 - バリューチェーン下流(直接操業内を除く)[水セキュリティのみ]
- 水利用効率の向上 - 直接操業[水セキュリティのみ]

- 指定汚染物質の代替拡大[水セキュリティのみ]
- 排水処理コンプライアンスおよび規制要件への準拠向上 - 直接操業内[水セキュリティのみ]
- 排水処理コンプライアンスおよび規制要件への準拠向上 - バリューチェーン上流(直接操業内を除く)[水セキュリティのみ]
- 排水処理コンプライアンスおよび規制要件への準拠向上 - バリューチェーン下流(直接操業内を除く)[水セキュリティのみ]
- 環境関連案件および/または環境関連通知(違反通知)の低減/根絶
- その他の汚染関連の指標。具体的にお答えください

方針およびコミットメント

- 環境関連の要求事項に対するサプライヤーのコンプライアンス向上
- 購買活動を対象とする新たな、またはより厳格な環境関連の要求事項
- 森林減少なしと自然生態系の転換なし(DCF)を謳った方針および/または目標への検証されたコンプライアンスの拡大[フォレストのみ]
- 過去の森林減少や自然生態系の転換に対処するための復元および補正[フォレストのみ]
- 先住民や地域コミュニティの、自由意思による、事前の、十分な情報に基づく同意(FPIC)の確保
- 国連国際労働機関原則の採用
- 水関連の地域社会プロジェクトの実施[水セキュリティのみ]
- 職場の水衛生(WASH)サービスへのアクセス改善 - 直接操業[水セキュリティのみ]
- 職場の水衛生(WASH)サービスへのアクセス改善 - バリューチェーン上流(直接操業内を除く)[水セキュリティのみ]
- 職場の水衛生(WASH)サービスへのアクセス改善 - バリューチェーン下流(直接操業内を除く)[水セキュリティのみ]
- 方針およびコミットメント関連のその他の指標。具体的にお答えください。

エンゲージメント

- 環境課題に関するサプライヤーとのエンゲージメントの向上
- 環境課題に関する小規模農家とのエンゲージメントの向上
- 環境課題に関する顧客とのエンゲージメントの向上
- ランドスケープ(河川流域を含む)および管轄区域の取り組みにおけるエンゲージメントの向上

• 水利用効率の向上－バリューチェーン上流 (直接操業内を除く)[水セキュリティのみ] • 水利用効率の向上－バリューチェーン下流 (直接操業内を除く)[水セキュリティのみ] • 排出量データ、報告、第三者検証の向上[気候変動のみ] • コモディティ使用量データ収集、報告、第三者検証/認証の向上[フォレストのみ] • 水会計、報告、第三者検証の向上[水セキュリティのみ] • エネルギー効率の向上[気候変動のみ] • 総エネルギー消費量の削減[気候変動のみ] • その他の資源利用および資源効率関連の指標。具体的にお答えください。	• 環境課題に関する被投資会社とのエンゲージメントの向上[金融サービスのみ] • 環境課題に関するクライアントとのエンゲージメントの向上[金融サービスのみ] • バリューチェーンの可視化向上 (トレーサビリティ、マッピング) • 環境課題に関する従業員の啓発キャンペーンまたはトレーニングプログラムの実施 エンゲージメント関連のその他の指標。具体的にお答えください。
---	---

4.5.1 - 採点基準

全セクターのサプライヤーエンゲージメント評価基準

ルートA)

[環境課題]列で[気候変動]が選択されている行:

i) [インセンティブ]列でいずれかの選択肢が選択されている、且つ、[金銭的インセンティブの対象となる役職]列で[バイヤー/購入者]が選択されている - 1/1ポイント

ii) [インセンティブ]列でいずれかの選択肢が選択されている、且つ、[金銭的インセンティブの対象となる役職]列で以下のいずれかが選択されている - 1/1ポイント

- [会社重役チーム]

- [最高財務責任者 (CFO)]

- [最高調達責任者 (CPO)]

- [調達部長]

iii) [インセンティブ]列でいずれかの選択肢が選択されている、且つ、[実績指標]列で以下のいずれかの選択肢が選択されている - 1/1ポイント

- [環境課題に関するサプライヤーとのエンゲージメントの向上]

- [環境関連の要求事項に対するサプライヤーのコンプライアンス向上]

- [バリューチェーンの可視化向上 (トレーサビリティ、マッピング)]

最良の行が採点されます。

このルートでは最大3/3ポイントが付与されます。

(注意：ポイントが満点付与されるためには、少なくとも2つの行が回答されている必要があります。)

または

非該当ルート)

いずれの行の[環境課題]列でも[気候変動]が選択されていない - 0/0ポイント

このルートでは最大0/0ポイントが付与されます。

全セクターのポイント配分

得点	配点
3	3

移行計画

(5.2) 貴組織の戦略には気候移行計画が含まれていますか。

5.2 - 回答選択肢

1	2	3	4	5	6	7
移行計画	移行計画の気温アライメント	公表されている気候移行計画	化石燃料拡大に寄与する活動に対するあらゆる支出やそこからの売上を放棄するというコミットメントを明示した計画	コミットメントに含まれる活動およびコミットメントの実行についての詳細	化石燃料拡大に寄与する活動に対するあらゆる支出やそこからの売上を放棄するという明確なコミットメントを貴組織が表明しない理由を説明してください	移行計画に、高排出の物理的資産の加速的なフェーズアウトを資金面で支援または実現する管理されたフェーズアウト計画が含まれていますか。
選択肢: - はい、世界の気温上昇を1.5度以下に抑えるための気候移行計画があります - はい、しかし、異なる気温アライメントでの気候移行計画を有しています。 - いいえ、しかし、今後2年以内に気候移行計画を策定する予定です。 - いいえ、そして、今後2年以内に気候移行計画を策定する予定もありません	選択肢: 2°Cを大きく下回る目標に整合済み 2°C目標に整合済み - その他、具体的にお答えください	選択肢: - はい - いいえ	選択肢: - はい - いいえ、しかし、今後2年以内に明確なコミットメントを追加する予定です。 - いいえ、そして、今後2年以内に明確なコミットメントを追加する予定はありません。	文章記入欄[最大2,500文字]	文章記入欄[最大2,500文字]	選択肢: - はい - いいえ、ただし今後2年以内にフェーズアウト計画を追加する予定です。 - いいえ、今後2年以内にフェーズアウト計画を追加する予定はありません。

8	9	10	11	12	13	14
貴組織の管理されたフェーズアウト	高排出の物理的資産の加速的なフェーズアウト	貴組織の気候移行計画に関して株主	フィードバックの仕組みの説明	フィードバック収集の頻度	移行計画が前提としている主な仮定	現報告期間または前報告期間で開示

計画の主要なマイルストーンおよび行動	フェーズアウトを資金面で支援または実現する管理されたフェーズアウト計画を含めていない理由を説明してください。	からフィードバックが収集される仕組み			および依存関係の詳細	した移行計画に対する進捗の詳細
文章記入欄[最大2,500文字]	文章記入欄[最大2,500文字]	選択肢: - 当社の気候移行計画は年次株主総会(AGMs)で投票が行われます - 当社の気候移行計画は年次株主総会で投票が行われ、実施している追加のフィードバックの仕組みもあります - 実施している別のフィードバックの仕組みがあります - 実施しているフィードバックの仕組みはありませんが、今後2年以内に導入する予定です - 実施しているフィードバックの仕組みはなく、さらに今後2年以内に導入する予定はありません 当社には株主がないため当てはまらない	文章記入欄[最大2,500文字]	選択肢: - 年1回より多い頻度で - 年1回 - 年1回より少ない頻度で	文章記入欄[最大2,000文字]	文章記入欄[最大3,000文字]

15	16	17	18	19	20	21
貴組織の気候移行	貴組織の気候移行	貴組織の気候移行	気候移行計画に含	気候移行計画また	1.5°Cの世界と整	1.5°Cの世界に整

計画を詳述した関連文書を添付してください(任意)	計画で検討されたその他の環境課題	計画において、その他の環境課題がどのように検討されたのかを説明してください。	まれる適応に特化した目標	は独立した適応計画に含まれる適応目標を説明してください	合する気候移行計画を有していない主な理由	合した気候移行計画を貴組織が有していない理由を説明してください
[複数ファイルを添付可能]	該当するものすべて選択: • フォレスト • プラスチック • 水セキュリティ • 生物多様性 • その他、具体的にお答えください • その他の環境課題は検討していません。	文章記入欄[最大2,500文字]	選択肢: • はい • いいえ、ただし適応計画はあります • いいえ	文章記入欄[最大2,500文字]	選択肢: • 内部リソース、能力、または専門知識の欠如 (例: 組織の規模が原因) • 標準化された手順がない • 当面の戦略的優先事項ではない • 重要でないか、関連性がないと判断した • その他、具体的にお答えください	文章記入欄[最大2,500文字]

5.2 - 採点基準

全セクターのサプライヤーエンゲージメント評価基準

ポイントを獲得するには、[貴組織の気候移行計画を詳述した関連文書を添付してください (任意)]列を除き、表をすべて記入する必要があります。

i) [移行計画]列で、[はい、1.5°Cに整合した気候移行計画があります]が選択されている – 1/1ポイント

または

[気候移行計画]列で、[はい、しかし、異なる気温アライメントでの気候移行計画があります]が選択されている – 0.5/1ポイント

ii) [公表されている気候移行計画]列で、[はい]が選択されている – 0.5/0.5ポイント

iii) [貴組織の気候移行計画に関して株主からフィードバックが収集される仕組み]列で、[実施しているフィードバックの仕組みはなく、さらに今後2年以内に導入する予定はありません]を除くいずれかの選択肢が選択されている – 0.5/0.5ポイント

この質問では最大2/2ポイントが付与されます。

全セクターのポイント配分

得点	配点
1.5または2	2

サプライヤーとの協働

バリューチェーン上のエンゲージメント（協働）

(5.11) 環境課題について、貴組織のバリューチェーンと協働していますか。

5.11 - 回答選択肢

0	1	2	3	4
バリューチェーンのステークホルダー	環境課題について、このステークホルダーと協働している	対象となる環境課題	環境課題について、このステークホルダーと協働していない主な理由	環境課題について、このステークホルダーと協働していない理由を説明してください
クライアント[金融サービスののみ]	選択肢: - はい - いいえ、しかし今後2年以内に行う予定です - いいえ、そして今後2年以内にそうする予定もありません	適用外	選択肢: - 当組織は生産者であり、コモディティのサプライヤーとは関係がありません[サプライヤー行のみ] - 内部リソース、能力、または専門知識の欠如 (例: 組織の規模が原因) - 標準化された手順がない - 当面の戦略的優先事項ではない - 重要でないか、関連性がないと判断した - その他、具体的にお答えください	文章記入欄[最大1,500文字]
被投資会社[金融サービスののみ]		適用外		
サプライヤー		該当するものをすべて選択: - 気候変動 - フォレスト		

		- 水セキュリティ - 海洋 - プラスチック		
小規模農家[フォレストのみ]		適用外		
顧客[金融サービスには表示されません]				
投資家と株主				
その他のバリューチェーンのステークホルダー				

[固定行]

5.11 - 採点基準

重要:以下のいずれかを満たす場合、組織はCDP2026サプライヤーエンゲージメント評価において、Dを上回る得点を獲得することはできません:

- [環境課題について、このステークホルダーと協働している]列で、[いいえ、また行う予定もありません]または[いいえ、しかし今後2年以内に行う予定です]のいずれかが選択されている。
- [サプライヤー]行の[対象となる環境課題]列で、[気候変動]が選択されていない。
- [サプライヤー]行の[環境課題について、このステークホルダーと協働している]列が記入されていない。

全セクターのサプライヤーエンゲージメント評価基準

[サプライヤー]行において、[環境課題について、このステークホルダーと協働している]列で[はい]が選択されており、且つ、[対象となる環境課題]列で[気候変動]が選択されている - 1/1ポイント

この質問では最大1/1ポイントが付与されます。

全セクターのポイント配分

得点	配点
1	1

(5.11.1) 貴組織は、サプライヤーを環境への依存および/またはインパクトによって評価および分類していますか。

5.11.1 - 回答選択肢

0	1	2	3	4	5	6
関係する環境課題	サプライヤーの環境への依存および/またはインパクトの評価	サプライヤーの環境への依存および/またはインパクトを評価するための基準	評価した1次サプライヤーの割合(%)	環境への重大な依存および/またはインパクトがあるサプライヤーとして分類する閾値の定義	環境への重大な依存および/またはインパクトの閾値に達している1次サプライヤーの割合(%)	環境への重大な依存および/またはインパクトの閾値を達している1次サプライヤーの数
気候変動	選択肢: • はい、サプライヤーの依存および/またはインパクトの評価を行っています • いいえ、現時点ではサプライヤーの依存および/またはインパクトの評価を行っていませんが、今後2年以内に行う予定です • いいえ、サプライヤーの依存および/またはインパクトの評価を行っておらず、今後2年以内に行う予定もありません	該当するものをすべて選択: • 流域/ランドスケープ/海洋生態系の状態[フォレスト、水セキュリティ、海洋] • サプライヤー関連スコープ3排出量への貢献[気候変動のみ] • 水への依存[水セキュリティのみ] • コモディティへの依存[フォレスト、海洋] • 生態系サービス/環境資産への依存[フォレスト、プラスチック、水セキュリティ、海洋]	選択肢: • なし • 1%未満 • 1-25% • 26-50% • 51-75% • 76-99% • 100% • 不明	文章記入欄[最大500文字]	選択肢: • なし • 1%未満 • 1-25% • 26-50% • 51-75% • 76-99% • 100% • 不明	数値記入欄[小数点なしで、0-9,999,999の数値を入力]

		• 水の利用可能性へのインパクト[水セキュリティのみ] • 森林減少またはその他の自然生態系の転換へのインパクト[フォレストのみ] • 絶滅危惧・危機・保護対象 (ETP) の海洋野生生物個体群へのインパクト[フォレスト、水セキュリティ、海洋] • プラスチック廃棄物と汚染へのインパクト[プラスチック、海洋] • 汚染レベルへのインパクト[フォレスト、プラスチック、水セキュリティ、海洋] • 生息地へのインパクト[フォレスト、水セキュリティ、海洋]				
--	--	---	--	--	--	--

		その他、具体的に お答えください				
フォレスト						
水セキュリティ						
海洋						
プラスチック						

[固定行]

5.11.1 - 採点基準

金融サービスセクターを除く全セクターのサプライヤーエンゲージメント評価基準

ルートA)

[対象となる環境課題] の列で [気候変動] が選択されている行:

[サプライヤーの環境への依存および/またはインパクトの評価]列で[はい、サプライヤーの依存および/またはインパクトの評価を行っています]が選択されている場合、ポイントは以下のように付与されます:

- i) [サプライヤーの環境への依存および/またはインパクトを評価するための基準]列で、[サプライヤー関連スコープ3排出量への貢献] が選択されている - 1/1ポイント
- ii) [環境への重大な依存および/またはインパクトの閾値に達している1次サプライヤーの割合 (%)]列で、[不明]を除くいずれかの選択肢が選択されている - 1/1ポイント

このルートでは最大2/2ポイントが付与されます。

または

ルートB)

[対象となる環境課題] の列で [気候変動] が選択されている行:

[サプライヤーの環境への依存および/またはインパクトの評価]列で、[いいえ、…が、今後2年以内に行う予定です]が選択されている - 1/3ポイント

このルートでは最大1/3ポイントを獲得できます。

または

非該当ルート)

いずれの行の[対象となる環境課題]列でも[気候変動]が選択されていない - 0/0ポイント

このルートでは最大0/0ポイントが付与されます。

金融サービスセクターを除く全セクターのポイント配分

得点	配点
1または2	2または3

金融サービスセクターのサプライヤーエンゲージメント評価基準

この質問はこのセクターで表示されないため、採点されません。

(5.11.2) 貴組織は、環境課題について協働する上で、どのサプライヤーを優先していますか。

5.11.2 - 回答選択肢

0	1	2	3	4
関係する環境課題	この環境課題に関する サプライヤーエンゲ ジメントの優先順位付 け	この環境課題について どのサプライヤーとの エンゲジメントを優 先するか判断基準	この環境課題に関して サプライヤーの優先順 位付けをしていない主 な理由	説明してください
気候変動	選択肢: - はい、この環境課題について協働するサプライヤーの優先順位をつけています - いいえ、この環境課題について協働するサプライヤーの優先順位をつけていません	該当するものをすべて選択: - 気候変動に関連した重要な依存またはインパクトを有するサプライヤーとして分類する際に使用される基準に沿って[質問 5.11.1の[気候変動]行において、[サプライヤーの環境への依存および/またはインパクトの評価]で[はい、サプライヤーの依存および/またはインパクトの評価を行っています]が選択されている場合に表示されます。気候変動のみ] - フォレストに関連した重要な依存またはインパクトを有するサプライヤーとして分類する際に使用される基準に沿って[質問 5.11.1の[フォレスト]行において、[サプライヤーの環境への依存および/ま	選択肢: - 当組織は、すべてのサプライヤーと協働します - 内部リソース、能力、または専門知識の欠如 (例: 組織の規模が原因) - 標準化された手順がない - 当面の戦略的優先事項ではない - 重要でないか、関連性がないと判断した - その他、具体的にお答えください	文章記入欄[最大1,500文字]

		たはインパクトの 評価列で[はい、サ プライヤーの依存 および/またはイン パクトの評価を行 っています]が選択 されている場合に 表示されます。フ ォレストのみ] • 水セキュリティに 関連した重要な依 存またはインパク トを有するサプラ イヤーとして分類 する際に使用され る基準に沿って[質 問5.11.1の[水セキ ュリティ]行におい て、[サプライヤー の環境への依存お よび/またはインパ クトの評価列で[は い、サプライヤー の依存および/また はインパクトの評 価を行っています] が選択されている 場合に表示されま す。水セキュリティ のみ] • プラスチックに関 連した重要な依存 またはインパクト を有するサプラ イヤーとして分類 する際に使用され る基準に沿って[質 問5.11.1の[プラス チック]行において、[サプライヤーの環 境への依存および/ またはインパクト		
--	--	--	--	--

		の評価列で[はい、サプライヤーの依存および/またはインパクトの評価を行っています]が選択されている場合に表示されます。 プラスチックのみ] • 海洋に関連した重要な依存またはインパクトを有するサプライヤーとして分類する際に使用される基準に沿って[質問5.11.1の[海洋]行において、[サプライヤーの環境への依存および/またはインパクトの評価列で[はい、サプライヤーの依存および/またはインパクトの評価を行っています]が選択されている場合に表示されます。 海洋のみ] • 事業リスクの緩和 • サプライヤーに対する影響力 • 材料の調達 • 調達コスト • 製品のライフサイクル • 製品の安全性とコンプライアンス • 規制遵守 • 評判の管理 • サプライヤーの戦略的ステータス • サプライヤーパフォーマンスの改善		
--	--	---	--	--

		• サプライヤーの物理的気候リスクに対するエクスポージャーまたは脆弱性 • その他、具体的にお答えください		
フォレスト				
水セキュリティ				
海洋				
プラスチック				

[固定行]

5.11.2 - 採点基準

金融サービスセクターを除く全セクターのサプライヤーエンゲージメント評価基準

ルートA)

[対象となる環境課題] の列で [気候変動] が選択されている行:

- i) [この環境課題に関するサプライヤーエンゲージメントの優先順位付け]列で、[はい、この環境課題について協働するサプライヤーの優先順位をつけています]が選択されている - 1/1ポイント
- ii) [この環境課題についてどのサプライヤーとのエンゲージメントを優先するかの判断基準]列で、[気候変動に関連した重要な依存またはインパクトを有するサプライヤーとして分類する際に使用される基準に沿って]が選択されている - 1/1ポイント

このルートでは最大2/2ポイントが付与されます。

または

ルートB)

[対象となる環境課題] の列で [気候変動] が選択されている行:

[この環境課題に関するサプライヤーエンゲージメントの優先順位付け]の列で[いいえ、この環境課題につ

いて協働するサプライヤーの優先順位をつけていません]が選択されている、且つ
[この環境課題に関してサプライヤーの優先順位付けをしていない主な理由]列で、[当組織は、すべてのサ
プライヤーと協働します]が選択されている - 2/2ポイント

このルートでは最大2/2ポイントが付与されます。

または

非該当ルート)
いずれの行の[対象となる環境課題]列でも[気候変動]が選択されていない - 0/0ポイント

このルートでは最大0/0ポイントが付与されます。

金融サービスセクターを除く全セクターのポイント配分

得点	配点
2	2

金融サービスセクターのサプライヤーエンゲージメント評価基準

この質問はこのセクターで表示されないため、採点されません。

(5.11.5) 貴組織のサプライヤーは、貴組織の購買プロセスの一環として、環境関連の要求事項を満たす必要がありますか。

5.11.5 - 回答選択肢

0	1	2	3
環境課題	サプライヤーは、購買プロセスの一環として、この環境課題に関連する特定の環境関連の要求事項を満たす必要があります	サプライヤーの不遵守に対処するための方針	コメント
気候変動	選択肢: • はい、この環境課題に関連する環境関連の要求事項はサプライヤー契約に含まれています • はい、サプライヤーはこの環境課題に関連する環境関連の要求事項を満たす必要がありますが、それらはサプライヤー契約に含まれていません • いいえ、しかし今後2年以内に、この環境課題に関連する環境関連の要求事項を導入する計画があります • いいえ、そして今後2年以内にこの環境課題に関連する環境関連の要求事項を導入する計画はありません	選択肢: • はい、不遵守に対処するための方針があります • いいえ、不遵守に対処するための方針はありません	文章記入欄[最大1,500文字]
フォレスト			
水セキュリティ			

[固定行]

5.11.5 - 採点基準

金融サービスセクターを除く全セクターのサプライヤーエンゲージメント評価基準

ルートA)

[環境課題] の列で [気候変動] が選択されている行:

i) [サプライヤーは、購買プロセスの一環として、この環境課題に関連する特定の環境関連の要求事項を満たす必要があります]列で、[はい、この環境課題に関連する環境関連の要求事項はサプライヤー契約に含まれています]が選択されている – 1/1ポイント

または

[サプライヤーは、購買プロセスの一環として、特定の環境関連の要求事項を満たす必要があります]列で、[はい、サプライヤーはこの環境課題に関連する環境関連の要求事項を満たす必要がありますが、それらはサプライヤー契約には含まれていません]が選択されている – 0.5/1ポイント

または

[サプライヤーは、購買プロセスの一環として、この環境課題に関連する特定の環境関連の要求事項を満たす必要があります]列で、[いいえ、しかし今後2年以内に、この環境課題に関連する環境関連の要求事項を導入する計画があります]が選択されている – 0.25/1ポイント

ii) [サプライヤーの不遵守に対処するための方針]列で、[はい、不遵守に対処するための方針があります]が選択されている – 1/1ポイント

このルートでは最大2/2ポイントが付与されます。

または

非開示ルート)

[サプライヤーは、購買プロセスの一環として、この環境課題に関連する特定の環境関連の要求事項を満たす必要があります]列が記入されていない - 0/4ポイント

このルートでは最大0/4ポイントが付与されます。

または

非該当ルート)

いずれの行の[環境課題]列でも[気候変動]が選択されていない - 0/0ポイント

このルートでは最大0/0ポイントが付与されます。

金融サービスセクターを除く全セクターのポイント配分

得点	配点
1.25、1.5または2	2

金融サービスセクターのサプライヤーエンゲージメント評価基準

この質問はこのセクターで表示されないため、採点されません。

(5.11.6) 貴組織の購買プロセスの一環としてサプライヤーが満たす必要がある環境関連の要求事項の詳細と、遵守のために実施する措置を具体的にお答えください。

5.11.6 - 回答選択肢

1	2	3	4	5	6
環境課題	環境関連の要求事項	この環境関連の要求事項の遵守をモニタリングするための仕組み	この環境関連の要求事項を遵守することが求められている1次サプライヤーの調達支出における割合(%)	この環境関連の要求事項を遵守している1次サプライヤーの調達支出における割合(%)	この環境課題に関連した環境への重大な依存および/またはインパクトがあり、この環境関連の要求事項を遵守することが求められている1次サプライヤーの割合(%)
気候変動	以下のドロップダウンリストから選択	該当するものをすべて選択: • 遵守をモニタリングするメカニズムはない • 認証 • コミュニティ密着型モニタリング • 罰金および罰則 • 第一者検証 • 地理空間モニタリングツール • 苦情処理メカニズム/ 内部告発ホットライン • 地上ベースのモニタリングシステム • 第三者のオフサイト監査 • 第三者のオンサイト監査 • 第三者検証 • サプライヤースコアカードまたは格付け	選択肢: • なし • 1%未満 • 1-25% • 26-50% • 51-75% • 76-99% • 100% • 不明	選択肢: • なし • 1%未満 • 1-25% • 26-50% • 51-75% • 76-99% • 100% • 不明	選択肢: • なし • 1%未満 • 1-25% • 26-50% • 51-75% • 76-99% • 100% • 不明

		• サプライヤーの自己評価 • その他、具体的にお答えください			
フォレスト					
水セキュリティ					
選択肢: • 気候変動 • フォレスト • 水セキュリティ					

7	8	9	10	11	12	13
この環境課題に関連した環境への重大な依存および/またはインパクトがあり、この環境関連の要求事項を遵守している1次サプライヤーの割合(%)	この環境関連の要求事項を遵守することが求められているサプライヤーに起因する、1次サプライヤー関連スコープ3排出量の割合(%)	この環境関連の要求事項を遵守しているサプライヤーに起因する、1次サプライヤー関連スコープ3排出量の割合(%)	この環境関連の要求事項に遵守していないサプライヤーへの対応	エンゲージメントした不遵守サプライヤーの割合(%)	不遵守であるサプライヤーに対してエンゲージメントする手順	コメント
選択肢: - なし 1%未満 1-25% 26-50% 51-75% 76-99% 100% - 不明	選択肢: - なし 1%未満 1-25% 26-50% 51-75% 76-99% 100% - 不明	選択肢: - なし 1%未満 1-25% 26-50% 51-75% 76-99% 100% - 不明	選択肢: - 除外する - 回答なし - 維持して協働する - 中断して協働する - その他、具体的にお答えください	選択肢: - なし 1%未満 1-25% 26-50% 51-75% 76-99% 100% - 報告期間中、すべてのサプライヤーが遵守 - 不明	該当するものすべてを選択: - 一貫した数値的な尺度を通じた不遵守サプライヤーの措置の有効性と取り組みの評価 - サプライヤーを遵守状態に戻すための、定量化できる期限付き目標とマイルストーンの作成 - 不遵守に対処するために講じることができ適切な措置に関する情報の提供 - 無事に検証可能な形で活動を完了したことに基づき、サプライヤーを上流バリューチェーンへの再度組み入れる	文章記入欄[最大1,500文字]

					• その他、具体的にお答えください	
--	--	--	--	--	---	--

[固定行、回答行を追加可能]

環境関連の要求事項(2列目)

• 国連国際労働機関原則の採用 • 環境認証への準拠、具体的にお答えください • 貴組織へのGHG排出量の開示 (スコープ1および2)[気候変動のみ] • 貴組織へのGHG排出量の開示 (スコープ1、2、および3)[気候変動のみ] • 非公開プラットフォームを通じた環境情報開示 • 公開プラットフォームを通じた環境情報開示 • 気候移行計画の実行[気候変動のみ] • 排出削減イニシアチブの実施[気候変動のみ] • 製品レベル排出量の測定[気候変動のみ] • プロダクトカーボンフットプリント (PCF)/製品ライフサイクル排出量のモニタリングおよび削減[気候変動のみ] • 森林減少なしまたはその他の自然生態系の転換なし[フォレストのみ] • 深さに関わらず泥炭に対する開発なし[フォレストのみ] • 十分に機能し、安全に管理された水衛生 (WASH) サービスの全従業員への提供[水セキュリティのみ] • 低炭素または再生可能エネルギーの購入[気候変動のみ]	• 定期的な環境リスク評価(少なくとも年1回) • サステナビリティ・インデックス(DJSI、CDP等)に対する報告 • 先住民と地域社会の自由意思による、事前の、十分な情報に基づく同意 (FPIC) を確保する • 低炭素または再生可能エネルギー目標の設定[気候変動のみ] • コモディティビジネス全体での森林減少なしまたはその他の自然生態系の転換なしのコミットメントの策定[フォレストのみ] • 科学に基づく排出量削減目標の設定[気候変動のみ] • 科学に基づく森林・土地・農業 (FLAG) 目標の設定[フォレストのみ] • 水質汚染関連目標の策定およびモニタリング[水セキュリティのみ] • 取水量削減目標の策定およびモニタリング[水セキュリティのみ] • 有害物質の低有害性物質への置換 • 総取水量の削減[水セキュリティのみ] • 廃棄物と資源の削減および材料の循環性 • その他、具体的にお答えください
---	--

5.11.6 - 採点基準

金融サービスセクターを除く全セクターのサプライヤーエンゲージメント評価基準

ルートA)

[環境課題] の列で [気候変動] が選択されている行:

i) [環境関連の要求事項]列で、[科学に基づく排出量削減目標の設定]が選択されている - 2/2ポイント

または

[環境関連の要求事項]列で、以下のいずれかの選択肢が選択されている: - 1/2ポイント

- [国連国際労働機関原則の採用]
- [環境認証への準拠、具体的にお答えください]
- [貴組織へのGHG排出量の開示 (スコープ1および2)]
- [貴組織へのGHG排出量の開示 (スコープ1、2、および3)]
- [非公開プラットフォームを通じた環境情報開示]
- [公開プラットフォームを通じた環境情報開示]
- [気候移行計画の実行]
- [排出削減イニシアチブの実施]
- [製品レベル排出量の測定]

- [プロダクトカーボンフットプリント (PCF)/製品ライフサイクル排出量のモニタリングおよび削減]
- [低炭素または再生可能エネルギーの購入]
- [定期的な環境リスク評価 (少なくとも年1回)]
- [サステナビリティ・インデックス (DJSI、CDP等) に対する報告]
- [先住民と地域社会の自由意思による、事前の、十分な情報に基づく同意 (FPIC) を確保する]
- [低炭素または再生可能エネルギー目標の設定]
- [有害物質の低有害性物質への置換]
- [廃棄物と資源の削減および原素材の循環性]

ii) [この環境関連の要求事項の遵守をモニタリングするための仕組み]列で、[遵守をモニタリングするメカニズムはない]を除くいずれかの選択肢が選択されている、且つ
[この環境関連の要求事項に遵守していないサプライヤーへの対応]列で、[対応なし]を除くいずれかの選択肢が選択されている - 1/1ポイント

または

[この環境関連の要求事項の遵守をモニタリングするための仕組み]列で、[遵守をモニタリングするメカニズムはない]を除くいずれかの選択肢が選択されている、

且つ

[この環境関連の要求事項を遵守している1次サプライヤーの調達支出における割合 (%)]列で、[100%]が選択されている - 1/1ポイント

このルートでは最大3/3ポイントが付与されます。

または

非該当ルート)

いずれの行の[環境課題]列でも[気候変動]が選択されていない - 0/0ポイント

このルートでは最大0/0ポイントが付与されます。

金融サービスセクターを除く全セクターのポイント配分

得点	配点
3	3

金融サービスセクターのサプライヤーエンゲージメント評価基準

この質問はこのセクターで表示されないため、採点されません。

(5.11.7) 貴組織の環境課題に関するサプライヤーエンゲージメントの詳細を記入してください。

5.11.7 - 回答選択肢

0	1	2	3	4
関係する環境課題	コモディティ	サプライヤーエンゲージメントによって推進される行動	エンゲージメントの種類と詳細	バリューチェーン上流の対象
気候変動	適用外	選択肢: • その他のサプライヤーエンゲージメントはない • 気候変動への適応[気候変動、フォレスト、水セキュリティ] • 国連国際労働機関原則の採用[気候変動、フォレスト、水セキュリティ] • 海洋野生生物の過剰利用を回避および削減する[海洋] • 炭素除去[気候変動のみ] • 循環経済 • 排出量削減[気候変動、プラスチック] • マクロプラスチックとマイクロプラスチックの漏出の削減[プラスチック、水セキュリティ、海洋] • 森林減少なし、および/またはその他の自然生態	以下のドロップダウンリストからグループ化された選択肢を選択(グループ複数選択可、選択肢複数選択可)	該当するものをすべて選択: • 1次サプライヤー • 2次サプライヤー • 3次サプライヤー • 4次以上のサプライヤー

		系の転換なし[フォレストのみ] • 生息地の保護[フォレスト、水セキュリティ、海洋] • 十分に機能し、安全に管理された水衛生 (WASH) サービスの全従業員への提供[水セキュリティのみ] • 絶滅危惧・危機・保護対象 (ETP) の海洋野生生物個体群に対するリスクを低減する[フォレスト、水セキュリティ、海洋] • プラスチックの環境からの除去[プラスチック、水セキュリティ、海洋] • 過去の自然生態系の転換の修復[フォレストのみ] • 自然生態系の復元と長期的な保護[フォレスト、海洋] • 先住民と地域社会の自由意思による、事前の、十分な情報に基づく同意 (FPIC) を確保する[気候変動、フォレスト、水セキュリティ、海洋]		
--	--	---	--	--

		- 有害物質の低有害性物質への置換[プラスチック、水セキュリティ、海洋] - バリューチェーン上流の透明性と人権 - 総取水量の削減[水セキュリティのみ] - 廃棄物と資源の削減およびエンド・オブ・ライフ管理の改善[プラスチック、水セキュリティ、海洋] - その他、具体的にお答えください		
フォレスト	選択肢: オンボーディング時にコモディティに付与された開示/非開示タグに基づき、ドロップダウンリストが表示されます。			
水セキュリティ	適用外			
海洋	適用外			
プラスチック	適用外			
選択肢: - 気候変動 - フォレスト - 水セキュリティ - 海洋 - プラスチック				

5	6	7	8	9	10	11
エンゲージメン	エンゲージメン	エンゲージメン	協働している2	エンゲージメン	エンゲージメン	エンゲージメン

ト対象1次サプライヤーからの調達額の割合 (%)	トの対象となる1次サプライヤー関連スコープ3排出量の割合 (%)	トの対象となる環境課題に関して実質的なインパクトおよび/または依存を持つ1次サプライヤーの割合 (%)	次以上のサプライヤーの数	トについて説明し、選択した環境行動に対するエンゲージメントの効果を説明してください	トは1次サプライヤーがこの環境課題に関連する環境要件を満たすのに役立ちます	トは、選択した行動について、貴組織の1次サプライヤーがさらにそのサプライヤーと協働することを促します
選択肢: - なし 1%未満 1-25% 26-50% 51-75% 76-99% 100% - 不明	選択肢: - なし 1%未満 1-25% 26-50% 51-75% 76-99% 100% - 不明	選択肢: - なし 1%未満 1-25% 26-50% 51-75% 76-99% 100% - 不明	数値記入欄[0-9,999,999の数値を入力]	文章記入欄[最大2,500文字]	選択肢: - はい、環境要件を具体的にお答えください - いいえ、このエンゲージメントは環境要件を満たすことには関連しません	選択肢: - はい - いいえ - いいえ、1次サプライヤーは生産者であり、コモディティのサプライヤーを持ちません[フォレストのみ] - 不明

[固定行、回答行を追加可能]

エンゲージメントの種類と詳細 (3列目)			
キャンペーンビルディング	金銭的インセンティブ	情報収集	技術革新と協業
- バリューチェーン上流をマップする方法に関するリソースを開発または配布する[フォレスト、水セキュリティ、海洋] - 信頼できる再生可能エネルギー使用の主張方法に関するトレーニング、支援、およびベストプラクティスを提供する[気候変動のみ] - GHG排出量の測定方法に関するトレーニング、支援、ベストプラクティスを提供する[気候変動のみ] - 環境へのインパクトの緩和方法に関するトレーニング、支援、ベストプラクティスを提供する[気候変動、	- サプライヤー表彰制度において環境パフォーマンスを重視する[気候変動、フォレスト、プラスチック、水セキュリティ、海洋] - 水衛生 (WASH) 目標の進捗を促すための金銭的インセンティブを提供する[水セキュリティのみ] - 水質汚染目標の進捗を促すための金銭的インセンティブを提供する[水セキュリティのみ]	- 少なくとも年1回、サプライヤーから気候移行計画に関する情報を収集する[気候変動のみ] - 少なくとも年1回、サプライヤーから環境リスクおよび機会に関する情報を収集する[気候変動、フォレスト、プラスチック、水セキュリティ、海洋] - 少なくとも年1回、サプライヤーから温室効果ガス排出量に関するデータを収集する[気候変動のみ] - 少なくとも年1回、サプライヤーから目標に関する情報を収集する[気候変動、	- 製品やサービスで環境へのインパクトを軽減するための技術革新に関してサプライヤーと協力する[気候変動、フォレスト、プラスチック、水セキュリティ、海洋] - 革新的なビジネスモデルや企業の再生可能エネルギー調達メカニズムに関してサプライヤーと協力する[気候変動のみ] - 再利用インフラストラクチャや再利用モデルを開発するためにサプライヤーと協力する[プラスチック、海洋]

フォレスト、プラスチック、水セキュリティ、海洋] • 気候適応のためのトレーニング、支援を提供する[気候変動のみ] • 科学に基づく目標の設定方法に関するトレーニング、支援、ベストプラクティスを提供する[気候変動、フォレスト、水セキュリティ、海洋] • 明確なマイルストーンのある期限を定めた行動計画を作成するようにサプライヤーを支援する[気候変動、フォレスト、プラスチック、水セキュリティ、海洋] • 事業全体で環境に関するコミットメントを設定するようにサプライヤーを支援する[気候変動、フォレスト、プラスチック、水セキュリティ、海洋] • その他のキャパシティビルディング活動について、具体的にお答えください[気候変動、フォレスト、プラスチック、水セキュリティ、海洋]	• 取水量目標の進捗を促すための金銭的インセンティブを提供する[水セキュリティのみ] • 環境に関するコミットメントにつながる長期契約を含める[気候変動、フォレスト、プラスチック、水セキュリティ、海洋] • 農業ベストプラクティスに関連付けられた購入保証の提供 • 農業のベストプラクティスに関連付けて高い金額を支払う • 認証製品に対して金銭的インセンティブを提供する[フォレスト、海洋] • 環境パフォーマンスに対して金銭的インセンティブを提供する[気候変動、フォレスト、プラスチック、水セキュリティ、海洋] • 気候移行計画を有するサプライヤーに対して金銭的インセンティブを提供する[気候変動のみ] • 気候レジリエンスを高める実践の導入に対して金銭的インセンティブを提供する[気候変動のみ] • 再生可能エネルギーの使用を増やしているサプライヤーに対	フォレスト、プラスチック、水セキュリティ、海洋] • 少なくとも年1回、サプライヤーから水衛生 (WASH) に関する情報を収集する[水セキュリティのみ] • 少なくとも年1回、サプライヤーから水質に関する情報を収集する (例:排水の品質、汚染事故、有害物質)[水セキュリティ、海洋] • 少なくとも年1回、サプライヤーから水量に関する情報を収集する (例:取水量、排水量)[水セキュリティのみ] • その他の情報収集活動について、具体的にお答えください[気候変動、フォレスト、プラスチック、水セキュリティ、海洋]	• バリューチェーンを超えた緩和 (BVCM) 行動をとるようにサプライヤーを奨励する[気候変動のみ] • ランドスケープまたは管轄区域での協業を奨励する[フォレスト、水セキュリティ、海洋] • 河川流域における持続可能な水管理に協力することを奨励する[水セキュリティのみ] • サプライヤーと協働して、環境課題に対処するための政策や規制の変更を求める[気候変動、フォレスト、プラスチック、水セキュリティ、海洋] • サプライヤーとの統一された気候移行アプローチの採用を促進する[気候変動のみ] • 関連する低炭素技術の研究開発にサプライヤーと共同で投資する[気候変動のみ] • 製品およびサービスの環境インパクトを軽減するための技術革新を促進するキャンペーンを実施する[気候変動、フォレスト、プラスチック、水セキュリティ、海洋] • その他の技術革新と協業について、具体的にお答えください[気候変動、フォレスト、プラスチック、水セキュリティ、海洋]
---	---	---	--

	して金銭的インセンティブを提供する[気候変動のみ] • その他の金銭的インセンティブについて、具体的にお答えください[気候変動、フォレスト、プラスチック、水セキュリティ、海洋]		
--	---	--	--

5.11.7 - 採点基準

全セクターのサプライヤーエンゲージメント評価基準

[対象となる環境課題] の列で [気候変動] が選択されている行:

ポイントを獲得するには、[サプライヤーエンゲージメントによって推進される行動]列で以下のいずれかの選択肢が選択されている必要があります:

- [気候変動への適応]
- [国連国際労働機関原則の採用]
- [炭素除去]
- [循環経済]
- [排出量削減]
- [先住民と地域社会の自由意思による、事前の、十分な情報に基づく同意 (FPIC) を確保する]
- [バリューチェーン上流の透明性と人権]

ルートA)

[エンゲージメントの種類と詳細]列で、以下のいずれかの選択肢が選択されている場合…

- [信頼できる再生可能エネルギー使用の主張方法に関するトレーニング、支援、およびベストプラクティスを提供する]
- [GHG排出量の測定方法に関するトレーニング、支援、ベストプラクティスを提供する]
- [環境へのインパクトの緩和方法に関するトレーニング、支援、ベストプラクティスを提供する]
- [科学に基づく目標の設定方法に関するトレーニング、支援、ベストプラクティスを提供する]
- [明確なマイルストーンのある期限を定めた行動計画を作成するようにサプライヤーを支援する]
- [事業全体で環境に関するコミットメントを設定するようにサプライヤーを支援する]
- [サプライヤー表彰制度において環境パフォーマンスを重視する]
- [環境に関するコミットメントにつながる長期契約を含める]
- [農業ベストプラクティスに関連付けられた購入保証の提供]
- [農業のベストプラクティスに関連付けて高い金額を支払う]
- [環境パフォーマンスに対して金銭的インセンティブを提供する]
- [気候移行計画を有するサプライヤーに対して金銭的インセンティブを提供する]
- [再生可能エネルギーの使用を増やしているサプライヤーに対して金銭的インセンティブを提供する]
- [製品やサービスで環境へのインパクトを軽減するための技術革新に関してサプライヤーと協力する]
- [革新的なビジネスモデルや企業の再生可能エネルギー調達メカニズムに関してサプライヤーと協力する]
- [バリューチェーンを超えた緩和 (BVCM) 行動をとるようにサプライヤーを奨励する]
- [サプライヤーと協働して、環境課題に対処するための政策や規制の変更を求める]
- [サプライヤーとの統一された気候移行アプローチの採用を促進する]
- [関連する低炭素技術の研究開発にサプライヤーと共同で投資する]
- [製品およびサービスの環境インパクトを軽減するための技術革新を促進するキャンペーンを実施する]

…ポイントは以下のように付与されます:

i) [バリューチェーン上流の対象]列で[1次サプライヤー]が選択されている、且つ、[エンゲージメント対象1次サプライヤーからの調達額の割合 (%)]列または[エンゲージメントの対象となる1次サプライヤー関連スコップ3排出量の割合 (%)]列のいずれかで、[なし]または[不明]を除くいずれかの選択肢が選択されている - 1/1ポイント

ii) [エンゲージメント対象1次サプライヤーからの調達額の割合 (%)]列または[エンゲージメントの対象となる1次サプライヤー関連スコップ3排出量の割合 (%)]列のいずれかで、以下のいずれかの選択肢が選択されている: - 2/2ポイント

- [51-75%]

- [76-99%]

- [100%]

または

[エンゲージメント対象1次サプライヤーからの調達額の割合 (%)]列または[エンゲージメントの対象となる1次サプライヤー関連スコップ3排出量の割合 (%)]列のいずれかで、以下のいずれかの選択肢が選択されている: - 1/2ポイント

- [1%未満]

- [1-25%]

- [26-50%]

iii) CDP2026コーポレート完全版質問書スコアリング基準 - 気候変動の質問5.11.7で、リーダーシップポイントが満点付与されている - 1/1ポイント

このルートでは最大4/4ポイントが付与されます。

1行が採点されます。

または

ルートB)

[エンゲージメントの種類と詳細]列で、以下のいずれかのみの選択肢が選択されている場合…

- [少なくとも年1回、サプライヤーから気候移行計画に関する情報を収集する]

- [少なくとも年1回、サプライヤーから環境リスクおよび機会に関する情報を収集する]

- [少なくとも年1回、サプライヤーから温室効果ガス排出量に関するデータを収集する]

- [少なくとも年1回、サプライヤーから目標に関する情報を収集する]

…ポイントは以下のように付与されます:

i) [バリューチェーン上流の対象]列で[1次サプライヤー]が選択されている、且つ、[エンゲージメント対象1次サプライヤーからの調達額の割合 (%)]列または[エンゲージメントの対象となる1次サプライヤー関連スコープ3排出量の割合 (%)]列のいずれかで、[なし]または[不明]を除くいずれかの選択肢が選択されている - 1/1ポイント

ii) [エンゲージメント対象1次サプライヤーからの調達額の割合 (%)]列または[エンゲージメントの対象となる1次サプライヤー関連スコープ3排出量の割合 (%)]列のいずれかで、以下のいずれかの選択肢が選択されている: - 2/3ポイント

- [51-75%]

- [76-99%]

- [100%]

または

[エンゲージメント対象1次サプライヤーからの調達額の割合 (%)]列または[エンゲージメントの対象となる1次サプライヤー関連スコープ3排出量の割合 (%)]列のいずれかで、以下のいずれかの選択肢が選択されている: - 1/3ポイント

- [1%未満]

- [1-25%]

- [26-50%]

このルートでは最大3/4ポイントを獲得できます。

1行が採点されます。

または

非該当ルート)

いずれの行の[環境課題]列でも[気候変動]が選択されていない - 0/0ポイント

このルートでは最大0/0ポイントが付与されます。

全セクターのポイント配分

得点	配点
3または4	4

スコープ3排出量 (検証を含む)

スコープ3排出量:

(7.8) 貴組織のスコープ3全世界総排出量を示すとともに、除外項目について開示および説明してください。

7.8 - 回答選択肢

0	1	2	3	4	5	6
スコープ3カテゴリ	評価状況	報告年の排出量 (CO2換算トン)	排出量計算方法	サプライヤーまたはバリューチェーン・パートナーから得たデータを用いて計算された排出量の割合	このカテゴリが該当しない理由	説明してください
購入した製品およびサービス	選択肢: - 関連性あり、算定済み - 関連しているが、算定していない - 関連性なし、算定済み - 関連性がない、理由の説明 - 関連性を評価していない	数値記入欄[小数点以下第3位までを使用し、コンマなしで、0-999,999,999,999の数値を入力]	該当するものすべてを選択: - 資産特有の手法 - 平均データ手法 - 平均的製品手法 - 平均支出に基づいた手法 - 距離に基づいた手法 - フランチャイズ特有の手法 - 燃料に基づいた手法 - ハイブリッド（複合）手法 - 投資特有の手法	数値記入欄[小数点以下第2位までを使用し、コンマなしで、0~100の数値を入力]	選択肢: - 当組織の事業活動には該当しない - スコープ1またはスコープ2で算定済みの排出量 - 他のスコープ3カテゴリで算定済みの排出量（具体的に記載してください） - 質問7.2で指定した方法論に基づき、当組織が属するセクターには	文章記入欄[最大2,400文字]

			• 賃貸資産特有の手法 • 拠点特有の手法 • 支出額に基づいた手法 • サプライヤー固有の手法 • 廃棄物の種類特有の手法 • 使用段階の直接的排出量に関する方法、具体的にお答えください • 使用段階の間接的排出量に関する方法、具体的にお答えください • その他、具体的にお答えください		該当しない排出量 • 最終用途が不明な中間製品に由来する排出量 • 重要性が低いと推定される排出量 • その他、具体的にお答えください ...	
資本財						
上流の輸送および物流						
事業から出る廃棄物						
出張						
雇用者の通勤						
上流のリース資産						
下流の輸送および物流						
販売製品の加工						
販売製品の使用						

販売製品の廃棄						
下流のリース資産						
フランチャイズ						
投資[金融サービスセクターにはこの行は表示されず、データポイントは12.1.1で要求されます]						
その他(上流)						
その他(下流)						

[固定行]

7.8 - 採点基準

全セクターのサプライヤーエンゲージメント評価基準

- i) [評価状況]列で[関連性あり、算定済み]が選択されている、且つ
 [購入した製品およびサービス]行の[報告年の排出量 (CO2換算トン)]列と[排出量計算方法]列の両方が記入されている - 0.5/0.5ポイント
- ii) 以下のそれぞれの行に対して...
- [資本財]
 - [燃料およびエネルギー関連活動(スコープ1または2に含まれない)]
 - [上流の輸送および物流]
 - [事業から出る廃棄物]
 - [出張]
 - 雇用者の通勤
 - [上流のリース資産]
- …ポイントは以下のように付与されます:

[評価状況]列で[関連性あり、算定済み]または[関連性なし、算定済み]のいずれかが選択されている、且つ
[報告年の排出量 (CO2換算トン)]列と[排出量計算方法]列の両方にデータが記入されている - 0.5/0.5ポイント

または

[評価状況]列で[関連性がない、理由の説明]が選択されている、且つ、[このカテゴリが該当しない理由]列
で[その他、具体的にお答えください…]を除くいずれかの選択肢が選択されている、且つ、[説明してください]列に回答が記入されている - 0.25/0.5ポイント

この質問では最大4/4ポイントが付与されます。

全セクターのポイント配分

得点	配点
4	4

(7.9) 報告した排出量に対する検証/保証の状況を回答してください。

7.9 - 回答選択肢

1	2
スコープ	検証/保証状況
スコープ1	選択肢: • 排出量データ未提出 • 第三者検証/保証なし • 第三者検証/保証を実施中
スコープ2(ロケーション基準またはマーケット基準)	選択肢: • 排出量データ未提出 • 第三者検証/保証なし • 第三者検証/保証を実施中
スコープ3	選択肢: • 排出量データ未提出 • 第三者検証/保証なし • 第三者検証/保証を実施中

[固定行]

7.9 - 採点基準

全セクターのサプライヤーエンゲージメント評価基準

- i) [スコープ3]行の[検証/保証状況]列で、[第三者検証/保証を実施中]が選択されている - 1/1ポイント
- ii) CDP2026コーポレート完全版質問書スコアリング基準 - 気候変動の質問7.9.3で、リーダーシップポイントが満点付与されている - 0.5/0.5ポイント

この質問では最大1.5/1.5ポイントを獲得できます。

全セクターのポイント配分

得点	配点
1.5	1.5

目標

目標

(7.53) 報告年に有効な排出量目標はありましたか。

7.53 - 回答選択肢

回答選択肢
該当するものをすべて選択: - 総量目標 - 原単位目標 - ポートフォリオ目標[金融サービスのみ] - 目標なし

7.53 - 採点基準

金融サービスセクターを除く全セクターのサプライヤーエンゲージメント評価基準

ルートA)

[総量目標]または[原単位目標]のいずれかが選択されている - 1/1ポイント

このルートでは最大1/1ポイントが付与されます。

または

ルートB)

[目標なし]が選択されている - 0/1ポイント

このルートでは最大0/1ポイントを獲得できます。

または

非開示ルート)

いずれの選択肢も選択されていない - 0/5ポイント

このルートでは最大0/5ポイントが付与されます。

金融サービスセクターを除く全セクターのポイント配分

得点	配点
0または1	0または1

金融サービスセクターのサプライヤーエンゲージメント評価基準

ルートA)

[総量目標]または[原単位目標]のいずれかが選択されている - 1/1ポイント

このルートでは最大1/1ポイントが付与されます。

または

ルートB)

[総量目標]および[原単位目標]のいずれも選択されていない、且つ、[ポートフォリオ目標]が選択されている - 0/0ポイント

このルートでは最大0/0ポイントが付与されます。

または

ルートC)

[目標なし]が選択されている - 0/1ポイント

このルートでは最大0/1ポイントを獲得できます。

または

非開示ルート)

いずれの選択肢も選択されていない - 0/5ポイント

このルートでは最大0/5ポイントが付与されます。

金融サービスセクターのポイント配分

得点	配点
0または1	0または1

(7.53.1) 貴組織の排出総量目標とその目標に対する進捗状況の詳細を記入してください。

7.53.1 - 回答選択肢

1	2	3	4	5	6	7
目標参照番号	これは科学に基づく目標ですか	科学に基づく目標イニシアチブ (SBTi) の公式認定レター	目標の野心度	目標設定日	目標の対象範囲	目標の対象となる温室効果ガス
Abs1～Abs100	選択肢: • はい、この目標は科学に基づく目標イニシアチブ (SBTi) の認定を受けている • はい、これが科学に基づく目標と認識しており、現在目標は科学に基づく目標イニシアチブ (SBTi) により審査中です • はい、これが科学に基づく目標と認識しており、今後2年以内に科学に基づく目標イニシアチブ (SBTi) によるこの目標の認定を求めることをコミットしました • はい、これは科学に基づく目標と認識していますが、今後2年以内	[添付書類]	選択肢: • 1.5°C目標に整合済み • 2°Cを大きく下回る目標に整合済み • 2°C目標に整合済み • その他、具体的にお答えください	1900年1月1日から2026年10月28日までの日付を、[DD/MM/YYYY]形式で記入	選択肢: • 組織全体 • 事業部門 • 事業活動 • 操業地/施設 • 国/地域/リージョン • 商品レベル • その他、具体的にお答えください	該当するものすべて選択: • 二酸化炭素 (CO2) • メタン (CH4) • 亜酸化窒素 (N2O) • ハイドロフルオロカーボン (HFC) • ペルフルオロカーボン (PFC) • 六フッ化硫黄 (SF6) • 三フッ化窒素 (NF3)

	の科学に基づく目標イニシアチブ（SBTi）によるこの目標の認定の申請はコミットしていません •いいえ、しかし別の科学に基づく目標を報告しています •いいえ、しかし、今後2年以内に設定する予定です •いいえ、そして今後2年以内に設定する予定もありません					
--	--	--	--	--	--	--

8	9	10	11	12	13	14-30
スコープ	スコープ2算定方法	スコープ3カテゴリ	基準年の終了日	目標の対象となる基準年スコープ1排出量 (CO2換算トン)	目標の対象となる基準年スコープ2排出量 (CO2換算トン)	目標の対象となる基準年スコープ3、カテゴリ [...] 排出量 (CO2換算トン)[スコープ3の各カテゴリごとに1列]
該当するものをすべて選択: •スコープ1 •スコープ2 •スコープ3	選択肢: •ロケーション基準 •マーケット基準	該当するものをすべて選択: •カテゴリ1:購入した製品およびサービス •カテゴリ2:資本財 •カテゴリ3:燃料・エネルギー関連活動 (スコープ1または	1900年1月1日から2026年10月28日までの日付を、[DD/MM/YYYY]形式で記入	数値記入欄[小数点以下第3位までを使用し、コンマなしで、0-999,999,999,999の数値を入力]	数値記入欄[小数点以下第3位までを使用し、コンマなしで、0-999,999,999,999の数値を入力]	数値記入欄[小数点以下第3位までを使用し、コンマなしで、0-999,999,999,999の数値を入力]

		2に含まれない) •カテゴリ4:上流の輸送および物流 •カテゴリ5:事業から出る廃棄物 •カテゴリ6:出張 •カテゴリ7:雇用の通勤 •カテゴリ8:上流のリース資産 •カテゴリ9:下流の輸送および物流 •カテゴリ10:販売製品の加工 •カテゴリ11:販売製品の使用 •カテゴリ12:販売製品の廃棄 •カテゴリ13:下流のリース資産 •カテゴリ14:フランチャイズ •カテゴリ15:投資[金融サービスには表示されません] •その他(上流) •その他(下流)				
--	--	--	--	--	--	--

31	32	33	34	35-51	52	53
目標の対象となる基準年のスコ ープ3総排出量 (CO2換算トン) [自動計算されま す]	すべての選択し たスコープの目 標の対象となる 基準年総排出量 (CO2換算トン) [自動計算されま す]	スコープ1の基 準年総排出量 のうち、目標 の対象となる 基準年スコ ープ1排出量の割 合	スコープ2の基 準年総排出量 のうち、目標 の対象となる 基準年スコ ープ2排出量の割 合	スコープ3、カ テゴリ[…]の基 準年総排出量 (CO2換算トン) のうち、目標 の対象となる 基準年スコ ープ3、カテゴリ […]排出量の割 合[スコープ3 の各カテゴリ ごとに1列]	スコープ3の基 準年総排出量 のうち、目標 で対象とする 基準年スコ ープ3排出量の割 合(全スコープ 3カテゴリ)	選択した全ス コープの基準 年総排出量の うち、目標の 対象となる基 準年排出量の 割合
数値記入欄[0- 999,999,999,999]	数値記入欄[0- 999,999,999,999] 、小数点以下第3 位まで	パーセンテー ジ記入欄[小数 点以下第3位ま でを使用し、0 ～100の数値を 入力]	パーセンテー ジ記入欄[小数 点以下第3位ま でを使用し、0 ～100の数値を 入力]	パーセンテー ジ記入欄[小数 点以下第3位ま でを使用し、0 ～100の数値を 入力]	パーセンテー ジ記入欄[小数 点以下第3位ま でを使用し、0 ～100の数値を 入力]	パーセンテー ジ記入欄[小数 点以下第3位ま でを使用し、0 ～100の数値を 入力]

54	55	56	57	58	59-75	76
目標の終了日	基準年からの目 標削減率(%)	選択した全ス コープの目標で対 象とする目標の 終了日における 総排出量(CO2 換算トン) [自動計算され ます]	目標の対象とな る報告年のスコ ープ1排出量 (CO2換算トン)	目標の対象とな る報告年のスコ ープ2排出量 (CO2換算トン)	目標の対象とな る報告年のスコ ープ3、カテゴ リ[…]排出量 (CO2換算トン)[スコープ3の各 カテゴリごとに 1列]	目標の対象とな る報告年のスコ ープ3排出量 (CO2換算トン) [自動計算され ます]
2022年10月27 日から2100年 12月31日まで の日付を、 [DD/MM/YYYY] 形式で記入	パーセンテージ 記入欄[小数点 以下第2位まで を使用し、0～ 100の数値を入 力]	数値記入欄[0- 999,999,999,99 9]	数値記入欄[小 数点以下第3位 までを使用し、 コンマなしで、 0- 999,999,999,99 9の数値を入力]	数値記入欄[小 数点以下第3位 までを使用し、 コンマなしで、 0- 999,999,999,99 9の数値を入力]	数値記入欄[小 数点以下第3位 までを使用し、 コンマなしで、 0- 999,999,999,99 9の数値を入力]	数値記入欄[0- 999,999,999,99 9]

77	78	79	80	81	82	83
すべての選択し たスコープの目 標の対象となる 報告年の総排出 量(CO2換算ト	目標の対象とな る土地関連排出 量	基準年に対して 達成された目標 の割合 [自動計算され	報告年の目標の 状況	目標の改訂、置 き換え、または 取下げの理由を 説明してくださ い。	目標対象範囲を 説明し、除外事 項を教えてください	目標の目的

ン) [自動計算され ます]		ます]				
数値記入欄[0- 999,999,999,99 9]	選択肢: •はい、土地 関連排出量 のみ対象と しています (例: FLAG SBT) •はい、土地 関連および 土地関連以 外の排出量 を対象とし ています (例 : FLAG 目標 設定ガイダ ンス発行前 に承認され たSBT) •はい、土地 関連のCO2 排出量/バイ オエネルギー や土地関 連以外の排 出量と関連 した削減 (例 : バイオエネ ルギーによ る非FLAG SBT) •いいえ、土 地関連の排 出量を対象 としていま せん (例: 非 FLAG SBT)	パーセンテージ 記入欄	選択肢: •新規 •進行中 •達成済み •達成済みで 維持されて いる •有効期限切 れ •改訂 •置き換えた •取下げ	文章記入欄[最 大2,500文字]	文章記入欄[最 大2,500文字]	文章記入欄[最 大1,500文字]

84	85	86
----	----	----

目標を達成するための計画、および報告年の終わりに達成された進捗状況	セクター別脱炭素化アプローチを用いて設定された目標	この目標の達成に最も貢献した排出削減活動を列挙してください
文章記入欄[最大2,500文字]	選択肢: • はい • いいえ	文章記入欄[最大2,500文字]

[回答行を追加]

7.53.1 - 採点基準

CDPコーポレート完全版質問書 - 気候変動では、組織に対して排出総量目標 (7.53.1) と排出原単位目標 (7.53.2) について質問します。これら2つの質問のスコアリングについては、注意すべき点が2つあります:

- 組織に総量目標と原単位目標の両方がある場合、質問7.53.1または質問7.53.2のいずれかが組織の最終スコアに反映されます。すべての目標が採点され、企業のスコアに最も肯定的な影響を与えるスコアの質問が記録されます (総量目標に関連する質問か原単位目標に関連する質問のいずれか)。これにはCDPの「ベスト・クエスチョン・スコアリング」アプローチが適用されます。詳細については、CDPサプライヤーエンゲージメント評価スコアリングイントロダクションをご覧ください。
- 今後の「BAU(Business as usual)」シナリオと比べて設定されている目標では、ポイントを獲得できません。得点を獲得するには、報告年または報告年以前に目標の基準年を設ける必要があります。

金融サービスセクターを除く全セクターのサプライヤーエンゲージメント評価基準

ポイントを獲得するには、[スコープ]列および[目標の終了日]列の両方が記入されている必要があります。

i) CDP2026コーポレート完全版質問書スコアリング基準 - 気候変動の質問7.53.1で付与されたリーダーシップポイントに応じて、ポイントが付与されます – 最大3/3ポイント

ii) [スコープ3カテゴリ]列で、[カテゴリ1:購入した製品およびサービス]が選択されている - 2/2ポイント

または

[スコープ3カテゴリ]列で、以下のいずれかの選択肢が選択されている - 1/2ポイント

- [カテゴリ2:資本財]
- [カテゴリ3:燃料・エネルギー関連活動 (スコープ1または2に含まれない)]
- [カテゴリ4:上流の輸送および物流]
- [カテゴリ5:事業から出る廃棄物]
- [カテゴリ6:出張]
- [カテゴリ7:雇用者の通勤]
- [カテゴリ8:上流のリース資産]

この質問では最大5/5ポイントが付与されます。

(注意：組織のCDP2026気候変動総合スコアがC以下の場合、基準 (i) については0/3ポイントが付与されず。)

金融サービスセクターを除く全セクターのポイント配分

得点	配点
5	5

金融サービスセクターのサプライヤーエンゲージメント評価基準

ポイントを獲得するには、[スコープ]列および[目標の終了日]列の両方が記入されている必要があります。

i) CDP2026コーポレート完全版質問書スコアリング基準 - 気候変動の質問7.53.1で付与されたリーダーシップポイントに応じて、ポイントが付与されます - 最大2/2ポイント

ii) [スコープ3カテゴリ]列で、[カテゴリ1:購入した製品およびサービス]が選択されている - 2/2ポイント

または

[スコープ3カテゴリ]列で、以下のいずれかの選択肢が選択されている - 1/2ポイント

- [カテゴリ2:資本財]
- [カテゴリ3:燃料・エネルギー関連活動 (スコープ1または2に含まれない)]
- [カテゴリ4:上流の輸送および物流]
- [カテゴリ5:事業から出る廃棄物]
- [カテゴリ6:出張]
- [カテゴリ7:雇用者の通勤]
- [カテゴリ8:上流のリース資産]

(注意：金融サービスの組織のCDP2026気候変動総合スコアがC以下の場合、基準 (i) については0/2ポイントが付与されます。)

この質問では最大4/4ポイントが付与されます。

金融サービスセクターのポイント配分

得点	配点
4	4

(7.53.2) 貴組織の排出原単位目標とその目標に対する進捗状況の詳細を記入してください。

7.53.2 - 回答選択肢

1	2	3	4	5	6	7
目標参照番号	これは科学に基づく目標ですか	科学に基づく目標イニシアチブ (SBTi) の公式認定レター	目標の野心度*	目標設定日	目標の対象範囲	目標の対象となる温室効果ガス
Int1～Int100	以下のドロップダウンから選択	[添付書類]	選択肢: 1.5°C目標に整合済み 2°Cを大きく下回る目標に整合済み 2°C目標に整合済み - その他、具体的にお答えください	[DD/MM/YYYY][1900年1月1日から2026年10月28日までの日付を記入]	選択肢: - 組織全体 - 事業部門 - 事業活動 - 操業地/施設 - 国/地域/リージョン - 商品レベル - その他、具体的にお答えください	該当するものすべてを選択: - 二酸化炭素 (CO2) - メタン (CH4) - 亜酸化窒素 (N2O) - ハイドロフルオロカーボン (HFC) - ペルフルオロカーボン (PFC) - 六フッ化硫黄 (SF6) - 三フッ化窒素 (NF3)

8	9	10	11	12	13
スコープ	スコープ2算定方法	スコープ3カテゴリ	原単位指標	基準年の終了日	スコープ1 基準年の原単位数値
該当するものすべてを選択: - スコープ1 - スコープ2 - スコープ3	選択肢: - ロケーション基準 - マーケット基準	該当するものすべてを選択: - カテゴリ1:購入した製品およびサービス - カテゴリ2:資本財 - カテゴリ3:燃料・エネルギー関連活動 (スコ	以下のドロップダウンから選択	1900年1月1日から2026年10月28日までの日付を、[DD/MM/YYYY]形式で記入	数値記入欄[小数点以下第10位までを使用し、コンマなしで、0-999,999,999,999の数値を入力]

		ープ1または2 に含まれない) ・ カテゴリ4:上流 の輸送および 物流 ・ カテゴリ5:事業 から出る廃棄 物 ・ カテゴリ6:出張 ・ カテゴリ7:雇用 者の通勤 ・ カテゴリ8:上流 のリース資産 ・ カテゴリ9:下流 の輸送および 物流 ・ カテゴリ10:販 売製品の加工 ・ カテゴリ11:販 売製品の使用 ・ カテゴリ12:販 売製品の廃棄 ・ カテゴリ13:下 流のリース資 産 ・ カテゴリ14:フ ランチャイズ ・ カテゴリ15:投 資[金融サービ スには表示さ れません] ・ その他(上流) ・ その他(下流)			
--	--	--	--	--	--

14	15-31	32	33	34	35
スコープ2 基準年 の原単位数値	スコープ3、カテ ゴリ[...]の基準年 の原単位数値[スコー プ3の各カテゴ リごとに1列]	スコープ3 基準年 の原単位数値 [自動計算されます]	選択した全スコー プの目標年の原単 位数値 [自動計算されます]	このスコープ1原 単位数値で対象と なるスコープ1の 基準年総排出量の 割合	このスコープ2原 単位数値で対象と なるスコープ2の 基準年総排出量の 割合

			]		
数値記入欄[小数点以下第10位までを使用し、コンマなしで、0-999,999,999,999の数値を入力]	数値記入欄[小数点以下第10位までを使用し、コンマなしで、0-999,999,999,999の数値を入力]	数値記入欄[小数点以下第10位までを使用し、コンマなしで、0-999,999,999,999の数値を入力]	数値記入欄[小数点以下第10位までを使用し、コンマなしで、0-999,999,999,999の数値を入力]	パーセンテージ記入欄[小数点以下第2位までを使用し、0~100の数値を入力]	パーセンテージ記入欄[小数点以下第2位までを使用し、0~100の数値を入力]

36-52	53	54	55	56	57
スコープ3、カテゴリ[...]の基準年総排出量のうち、このスコープ3、カテゴリ[...]の原単位数値の対象となる割合[スコープ3の各カテゴリごとに1列]	このスコープ3の原単位数値で対象となるスコープ3(すべてのスコープ3カテゴリ)の基準年総排出量のうちの割合	この原単位数値で対象となる選択した全スコープの基準年総排出量の割合	目標の終了日	基準年からの目標削減率(%)	選択した全スコープの目標の終了日における原単位数値 [自動計算されます]
パーセンテージ記入欄[小数点以下第2位までを使用し、0~100の数値を入力]	パーセンテージ記入欄[小数点以下第2位までを使用し、0~100の数値を入力]	パーセンテージ記入欄[小数点以下第2位までを使用し、0~100の数値を入力]	2019年1月1日から2100年12月31日までの日付を、[DD/MM/YYYY]形式で記入	パーセンテージ記入欄[小数点以下第2位までを使用し、0~100の数値を入力]	数値記入欄[0-999,999,999,999]

58	59	60	61	62-78	79
スコープ1+2総量排出量で見込まれる変化率	スコープ3総量排出量で見込まれる変化率	スコープ1の報告年の原単位数値	スコープ2の報告年の原単位数値	スコープ3、カテゴリ[...]の報告年の原単位数値[スコープ3の各カテゴリごとに1列]	総スコープ3の報告年の原単位数値 [自動計算されます]
パーセンテージ記入欄[小数点以下第2位までを使用し、-999~999の数値を入力]	パーセンテージ記入欄[小数点以下第2位までを使用し、-999~999の数値を入力]	数値記入欄[小数点以下第10位までを使用し、コンマなしで、0-999,999,999,999の数値を入力]	数値記入欄[小数点以下第10位までを使用し、コンマなしで、0-999,999,999,999の数値を入力]	数値記入欄[小数点以下第10位までを使用し、コンマなしで、0-999,999,999,999の数値を入力]	数値記入欄[小数点以下第10位までを使用し、コンマなしで、0-999,999,999,999の数値を入力]

80	81	82	83	84
報告年の選択した全スコープの原単位数値	目標の対象となる土地関連排出量	目標達成度(%) 基準年に照らした目標	報告年の目標の状況	目標の改訂、置き換え、または取下げの理由

[自動計算されます]		達成度 (%) [自動計算されます]		を説明してください。
数値記入欄[小数点以下第10位までを使用し、コンマなしで、0-999,999,999,999の数値を入力]	選択肢: • はい、土地関連排出量のみ対象としています (例: FLAG SBT) • はい、土地関連および土地関連以外の排出量を対象としています (例: FLAG 目標設定ガイダンス発行前に承認された SBT) • はい、土地関連のCO2排出量/バイオエネルギーや土地関連以外の排出量と関連した削減 (例: バイオエネルギーによる非FLAG SBT) • いいえ、土地関連の排出量を対象としていません (例: 非FLAG SBT)	パーセンテージ記入欄	選択肢: • 新規 • 進行中 • 達成済み • 達成済みで維持されている • 有効期限切れ • 改訂 • 置き換えた • 取下げ	文章記入欄[最大2,500文字]

85	86	87	88	89
目標対象範囲を説明し、除外事項を教えてください	目標の目的	目標を達成するための計画、および報告年の終わりに達成された進捗状況	セクター別脱炭素化アプローチを用いて設定された目標	目標の達成に最も貢献した排出量削減イニシアチブを列挙してください
文章記入欄[最大5,000文字]	文章記入欄[最大1,500文字]	文章記入欄[最大2,400文字]	選択肢: • はい • いいえ	文章記入欄[最大2,400文字]

[回答行を追加]

7.53.2 - 採点基準

CDPコーポレート完全版質問書 - 気候変動では、組織に対して排出総量目標 (7.53.1) と排出原単位目標 (7.53.2) について質問します。これら2つの質問のスコアリングについては、注意すべき点が2つあります:

- 組織に総量目標と原単位目標の両方がある場合、質問7.53.1または質問7.53.2のいずれかが組織の最終スコアに反映されます。すべての目標が採点され、企業のスコアに最も肯定的な影響を与えるスコアの質問が記録されます (総量目標に関連する質問か原単位目標に関連する質問のいずれか)。これにはCDPの「ベスト・クエスチョン・スコアリング」アプローチが適用されます。詳細については、CDPサプライヤーエンゲージメント評価スコアリングイントロダクションをご覧ください。
- 今後の「BAU(Business as usual)」シナリオと比べて設定されている目標では、ポイントを獲得できません。得点を獲得するには、報告年または報告年以前に目標の基準年を設ける必要があります。

金融サービスセクターを除く全セクターのサプライヤーエンゲージメント評価基準

ポイントを獲得するには、[スコープ]列および[目標の終了日]列の両方が記入されている必要があります。

- i) CDP2026コーポレート完全版質問書スコアリング基準 - 気候変動の質問7.53.2で付与されたリーダーシップポイントに応じて、ポイントが付与されます - 最大3/3ポイント
- ii) [スコープ3カテゴリ]列で、[カテゴリ1:購入した製品およびサービス]が選択されている - 2/2ポイント

または

[スコープ3カテゴリ]列で、以下のいずれかの選択肢が選択されている - 1/2ポイント

- [カテゴリ2:資本財]
- [カテゴリ3:燃料・エネルギー関連活動 (スコープ1または2に含まれない)]
- [カテゴリ4:上流の輸送および物流]
- [カテゴリ5:事業から出る廃棄物]

- [カテゴリ6:出張]
- [カテゴリ7:雇用者の通勤]
- [カテゴリ8:上流のリース資産]

(注意：組織のCDP2026気候変動総合スコアがC以下の場合、基準 (i) については0/3ポイントが付与されます。)

この質問では最大5/5ポイントが付与されます。

金融サービスセクターを除く全セクターのポイント配分

得点	配点
5	5

金融サービスセクターのサプライヤーエンゲージメント評価基準

ポイントを獲得するには、[スコープ]列および[目標の終了日]列の両方が記入されている必要があります。

i) CDP2026コーポレート完全版質問書スコアリング基準 - 気候変動の質問7.53.2で付与されたリーダーシップポイントに応じて、ポイントが付与されます - 最大2/2ポイント

ii) [スコープ3カテゴリ]列で、[カテゴリ1:購入した製品およびサービス]が選択されている - 2/2ポイント

または

[スコープ3カテゴリ]列で、以下のいずれかの選択肢が選択されている - 1/2ポイント

- [カテゴリ2:資本財]
- [カテゴリ3:燃料・エネルギー関連活動 (スコープ1または2に含まれない)]
- [カテゴリ4:上流の輸送および物流]

- [カテゴリ5:事業から出る廃棄物]
- [カテゴリ6:出張]
- [カテゴリ7:雇用者の通勤]
- [カテゴリ8:上流のリース資産]

(注意：金融サービスの組織のCDP2026気候変動総合スコアがC以下の場合、基準 (i) については0/2ポイントが付与されます。)

この質問では最大4/4ポイントが付与されます。

金融サービスセクターのポイント配分

得点	配点
4	4

(7.54) 報告年に有効なその他の気候関連目標がありましたか。

7.54 - 回答選択肢

回答選択肢

該当するものをすべて選択:

- 低炭素エネルギー消費または生産を増加または維持するための目標:
- メタン排出削減目標
- ネットゼロ目標
- その他の気候関連目標
- その他の気候関連目標はない

7.54 - 採点基準

全セクターのサプライヤーエンゲージメント評価基準

ルートA)

[ネットゼロ目標]が選択されている - 1/1ポイント

このルートでは最大1/1ポイントが付与されます。

または

ルートB)

[その他の気候関連目標]が選択されている - 0/0ポイント

このルートでは最大0/0ポイントが付与されます。

または

ルートC)

質問7.53で、[総量目標]または[原単位目標]のいずれかが選択されている、且つ

以下のいずれかの選択肢が選択されている - 0/0ポイント

- [低炭素エネルギー消費または生産を増加または維持するための目標]
- [メタン排出削減目標]
- [その他の気候関連目標はない]

このルートでは最大0/0ポイントが付与されます。

または

ルートD)

質問7.53で、[総量目標]または[原単位目標]を除くいずれかの選択肢が選択されている、且つ

[ネットゼロ目標]または[その他の気候関連目標]を除くいずれかの選択肢が選択されている - 0/1ポイント

このルートでは最大0/1ポイントを獲得できます。

または

非開示ルート)

いずれの選択肢も選択されていない - 0/2ポイント

このルートでは最大0/2ポイントを獲得できます。

全セクターのポイント配分

得点	配点
0または1	0または1

(7.54.2) メタン削減目標を含むその他の気候関連目標の詳細をお答えください。

7.54.2 - 回答選択肢

1	2	3	4	5	6	7
目標参照番号	目標設定日	目標の対象範囲	目標の種類: 総量または原単位	目標の種類: カテゴリと指標 (原単位目標を報告する場合は目標の分子)	目標分母(原単位目標のみ)	基準年の終了日
Oth1~Oth100	[DD/MM/YYYY][1900年1月1日から2026年10月28日までの日付を記入]	選択肢: - 組織全体 - 事業部門 - 事業活動 - 操業地/施設 - 国/地域 - 商品レベル - その他、具体的にお答えください	選択肢: - 総量目標 - 原単位目標	以下のドロップダウンから選択 (グループおよび選択肢は単一選択)	以下のドロップダウンから選択	[DD/MM/YYYY][1900年1月1日から2026年10月28日までの日付を記入]

8	9	10	11	12	13	14
基準年の数値または比率	目標の終了日	目標終了日の数値または比率	報告年の数値または比率	基準年に対して達成された目標の割合 [自動計算されます]	報告年の目標の状況	目標の改訂、置き換え、または取下げの理由を説明してください。
数値記入欄[小数点以下第10位までを使用し、コンマなしで、0-999,999,999,999,999の数値を入力]	[DD/MM/YYYY][2022年10月27日から2100年12月31日までの日付を記入]	数値記入欄[小数点以下第10位までを使用し、コンマなしで、0-999,999,999,999,999の数値を入力]	数値記入欄[小数点以下第10位までを使用し、コンマなしで、0-999,999,999,999,999の数値を入力]	パーセンテージ記入欄	選択肢: - 新規 - 進行中 - 達成済み - 達成済みで維持されている - 有効期限切れ - 改訂 - 置き換えた	文章記入欄[最大2,400文字]

					• 取下げ	
--	--	--	--	--	-------	--

15	16	17	18	19	20	21
この目標は排出量目標の一部ですか	この目標は包括的なイニシアチブの一部ですか	科学に基づく目標イニシアチブ（SBTi）の公式認定レター	目標対象範囲を説明し、除外事項を明確にしてください	目標の目的	目標を達成するための計画、および報告年の終わりに達成された進捗状況	この目標の達成に最も貢献した取組を列挙してください
文章記入欄[最大2,400文字]	該当するものすべてを選択: • EP100 • EV100 • Below50 – 持続可能燃料 • 科学に基づく目標イニシアチブ（SBTi） - 承認済みサプライヤーエンゲージメント目標 • 科学に基づく目標イニシアチブ（SBTi） - 承認済み顧客エンゲージメント目標 • 科学に基づく目標イニシアチブ（SBTi） - 認定済みその他 • 存続期間の短い気候汚	[添付書類]	文章記入欄[最大2,400文字]	文章記入欄[最大1,500文字]	文章記入欄[最大2,500文字]	文章記入欄[最大2,500文字]

	染物質を削減 • 森林減少を排除 • 低炭素技術パートナーシップイニシアチブ • いいえ、包括的なイニシアチブの一部ではありません • その他、具体的にお答えください					
--	---	--	--	--	--	--

エネルギー生産性

- GDP
- 米ドル付加価値
- 売上単位
- 金重量(オンス)
- プラチナ重量(オンス)
- 集合体重量(トン)
- アルミニウム重量(トン)
- 鉄鋼重量(トン)
- セメント重量(トン)
- ボール紙重量(トン)
- 製品重量(トン)
- 処理された鉱石重量(トン)
- 平方メートル
- キロメートル
- 旅客キロ
- 売上旅客キロ
- 製品量(リットル)
- 生産単位
- 提供されたサービスの単位
- 平方フィート
- メガワット時(MWh)
- 石油換算バレル(BOE)
- 石油換算トン(TOE)
- 石炭換算トン(TCE)
- その他のエネルギー生産性について、具体的にお答えください

エネルギー消費または効率

- kWh
- MWh
- GJ
- 百万Btu
- boe
- toe
- tce
- Gcal
- その他のエネルギー消費または効率について具体的にお答えください

低炭素車

- 会社保有車両のうちの低炭素車の比率
- 販売した車両のうちの低炭素車の比率

再生可能燃料生産

- 固形バイオマス重量(トン)
- 液体バイオ燃料量(リットル)
- バイオガス量(立方メートル)
- 水素量(立方メートル)
- その他の再生可能燃料生産について具体的にお答えください

再生可能燃料消費

- 固形バイオマス重量(トン)
- 液体バイオ燃料量(リットル)
- バイオガス量(立方メートル)
- 水素量(立方メートル)
- 再生可能資源からの総燃料消費量の比率
- その他の再生可能燃料消費について具体的にお答えください

廃棄物管理

- 埋立地から転換される廃棄物重量(トン)
- 再生利用される廃棄物重量(トン)
- 再利用される廃棄物重量(トン)
- 発生した廃棄物重量(トン)
- 再生利用される総発生廃棄物の比率
- 埋立地への廃棄物ゼロで操業されている操業地の比率
- その他の廃棄物管理について具体的にお答えください

資源消費または効率

- 再生資源または認定持続可能資源からの紙の比率
- 消費された紙重量(トン)
- 再生源からのプラスチックの割合
- 消費されたプラスチック重量(トン)
- 再生資源または認定持続可能資源からの包材の比率
- 消費された包材重量(トン)
- その他の資源消費または効率について具体的にお答えください

ネット排出量目標

- ネットCO2換算トン
- その他のネット排出量目標について具体的にお答えください

メタン削減目標

- 放出したメタンの量(立方メートル)

• バイオ燃料を使用する会社保有車両の比率 • 会社保有車両のうちのバッテリー式電気自動車の比率 • 会社保有車両のうちの従来型ハイブリッド車の比率 • 会社保有車両のうちのプラグイン・ハイブリッド車の比率 • 会社保有車両のうちの燃料電池式電気自動車の比率 • 電気自動車インフラを備える会社施設の比率 • その他の低炭素車両について具体的にお答えください 低炭素ビルディング • ネットゼロカーボンビルディングの比率 • ネットゼロエネルギービルディングの比率 • グリーンビルディング認証を有するビルディングの比率 • その他の低炭素建物について具体的にお答えください 低炭素製品 • 低炭素製品からの総売上 (通貨で) • 低炭素製品による売上の割合 • 組織のポートフォリオにおける低炭素製品の割合 • 再生または認定された持続可能な資源からの材料の割合 • 低炭素包装された製品の割合 • その他の低炭素製品について具体的にお答えください 土地利用変化 • 再生された面積(ヘクタール) • 植林された面積(ヘクタール) • 復元された面積(ヘクタール) • 総森林減少ゼロに準拠したバリューチェーンの割合 • その他の土地利用の変化についてについて具体的にお答えください バリューチェーンを越えた軽減目標 • GHG排出量削減および除去量 • BVCMへ投入された資金額 • BVCMへ投入された売上の割合 • BVCMへ投入された収益の割合 グリーンファイナンス • 発行済みグリーンボンドの総額(グリーンボンド比率) • グリーンボンドの比率 • 発行済みグリーン債務証書の総額(グリーン債券比率) • グリーン債務証書の比率 • 調達または促進されたグリーン金融(通貨建てで示す) • グリーン投資(通貨建てで示す) • グリーン投資の比率	• 漏れたメタンの量(立方メートル) • 燃やしたメタンの量(立方メートル) • メタン総排出量(m3) • メタン総排出量(CO2換算値) • メタン漏出率(%) • その他のメタン削減目標について具体的にお答えください フレアリング削減目標 • フレアされたガスの総立方メートル数 • 非緊急フレアリングにおけるフレアガス量 (立方メートル) • フレアリングに関連する総排出量 (CO2換算トン) • その他のフレア削減目標 (詳細を記載してください) 化石燃料削減目標 • 消費された天然ガスの量(立方メートル) • 消費された石炭の量(トン) • 消費された石油の量(バレル) • 燃料ミックスのうちの化石燃料の比率 • その他の化石燃料削減目標について具体的にお答えください サプライヤーとのエンゲージメント • 温室効果ガス排出量を開示しているサプライヤーの比率 (排出量ベース) • 温室効果ガス排出量を開示しているサプライヤーの比率 (調達費ベース) • 排出量削減目標を設定しているサプライヤーの比率 (排出量ベース) • 排出量削減目標を設定しているサプライヤーの比率 (調達費ベース) • 科学に基づく目標を持っているサプライヤーの比率 (排出量ベース) • 科学に基づく目標を持っているサプライヤーの比率 (調達費ベース) • 気候関連課題に関して積極的に携わっているサプライヤーの比率 (排出量ベース) • 気候関連課題に関して積極的に携わっているサプライヤーの比率 (調達費ベース) • その他のサプライヤーとのエンゲージメントについて具体的にお答えください 顧客とのエンゲージメント
--	---

その他のグリーンファイナンスについて具体的にお答えください	- 温室効果ガス排出量を開示している顧客の比率 (排出量ベース) - 排出削減目標を設定している顧客の比率 (排出量ベース) - 科学に基づく目標を持っている顧客の比率 (排出量ベース) - 気候関連問題に関して積極的に携わっている顧客の比率 (排出量ベース) - その他のクライアントとのエンゲージメントについて具体的にお答えください 研究開発投資 - 低炭素製品/サービスの研究開発投資の、対年間売上比率 - 低炭素製品/サービスの研究開発に投資された資本額 (通貨で) - 低炭素製品/サービスに特化した研究開発予算/ポートフォリオの比率 - その他の研究開発投資について具体的にお答えください その他 - その他の指標の場合は具体的にお答えください
---	---

目標分母 (原単位目標のみ) (7列目) ドロップダウン		
- KWh - MWh - GJ - Btu - boe - toe - tce - Gcal - 売上旅客キロ - 米ドル付加価値 - 平方メートル - アルミニウム重量(トン) - 鉄鋼重量(トン) - セメント重量(トン)	- ボール紙重量(トン) - 単位売上 - 単位FTE従業員 - 単位当たりの勤務時間 - 製品重量(トン) - 製品量(リットル) - 生産単位 - 提供されたサービスの単位 - 平方フィート - キロメートル - 乗客キロメートル - メガワット時(MWh) - 石油換算バレル(BOE) - 生産車両数	- 処理された鉱石重量(トン) - 金重量(オンス) - プラチナ重量(オンス) - 集合体重量(トン) 10億 (通貨) の運用資金 - ヘクタール - 廃棄物重量(トン) - 燃料の量(リットル) - 年 - 報告対象期間終了時に発行済み債券の総額 - 報告対象期間終了時に発行済み債務の総額 - その他、具体的にお答えください

7.54.2 - 採点基準

全セクターのサプライヤーエンゲージメント評価基準

ルートA)

質問7.54で、[その他の気候関連目標]が選択されている、且つ

ポイントを獲得するには、以下のすべての列が記入されている必要があります:

- [目標の種類:カテゴリと指標 (原単位目標を報告する場合は目標の分子)]
- [目標の終了日]
- [目標終了日の数値または比率]

[目標の種類:カテゴリと指標 (原単位目標を報告する場合は目標の分子)]列で、以下のいずれかの選択肢が選択されている - 2/2ポイント

- [温室効果ガス排出量を開示しているサプライヤーの比率 (排出量ベース)]
- [温室効果ガス排出量を開示しているサプライヤーの比率 (調達費ベース)]
- [排出量削減目標を設定しているサプライヤーの比率 (排出量ベース)]
- [排出量削減目標を設定しているサプライヤーの比率 (調達費ベース)]
- [科学に基づく目標を持っているサプライヤーの比率 (排出量ベース)]
- [科学に基づく目標を持っているサプライヤーの比率 (調達費ベース)]
- [気候関連課題に関して積極的に携わっているサプライヤーの比率 (排出量ベース)]
- [気候関連課題に関して積極的に携わっているサプライヤーの比率 (調達費ベース)]
- [その他のサプライヤーとのエンゲージメントについて具体的にお答えください]

このルートでは最大2/2ポイントが付与されます。

または

ルートB)

質問7.54で、[その他の気候関連目標]が選択されていない - 0/0ポイント

このルートでは最大0/0ポイントが付与されます。

全セクターのポイント配分

得点	配点
0または2	0または2

重み付け

各セクションには、最終的なサプライヤーエンゲージメント評価スコアにおいて、以下の特定の重み付けが適用されます:

CDP質問書のセクション	サプライヤーエンゲージメント評価における重み付け
リスク管理プロセス	15%
ガバナンスおよび事業戦略	15%
サプライヤーとの協働	35%
スコープ3排出量 (検証を含む)	20%
目標	15%